京城日報

增兵か撤兵か

[illegible]最近の情報を綜合するに、從來過激派と目せられたるものも、今は革命派を謳歌し、公然日本軍の干渉を排除すべしと唱へ、我が鐵道管理を拒絕し、有線電信の使用を妨害し、無線電信の引渡しを要求し、又アムール海軍根據地、砲兵工廠其他官有建物の收返しを主張し、殆んど日本軍の存在を認めざるが如き言動を現はすに至れり。ハバロフスク革命軍總司令は揚言すらく『吾人の第一希望は、成るべく多くの兵力を集結し、日本軍の武裝を解除し、然る後に資產階級を殲滅するに在り』と。彼等は我が駐屯軍を以て目の上の瘤と偶し、先づ之を排除して、縱橫に其混世魔手を揮はんとする者なり。更に貝加爾湖東方面の情況を見るに、チェッノ軍の殿後に追尾せる過激派軍は、遠からず湖東に進出すべく、之と共にアルフネ附近に蟠據せる匪民軍を始めとし、所在の激徒は、一齊に蜂起して、我軍に向つて殺到し來らんとするの勢ひあり。實に忌々しき狀態といはざるべからず。由來我が政府の對西伯利政策の頗る不徹底にして、動もすれば外力のために左右せらるゝの觀あるは、吾人の少からず遺憾とする所なるが、今や形勢は上述の如く切迫し、最早徹底的の手段や、鼠退の態度を許さゞるに至れり。全部撤兵か、否らずば適當の增兵を斷行せざるべからず。

我が派遣軍が政府の訓令に基づき、其の守備區域を縮小し、漸次配置を整理しつゝあることは吾人の既に聞知せる所なるが、それにしても現在の兵力にては殆んど敵の重圍に陷り居るの狀態なき能はず。若し萬一緩急に遭遇するに於ては、我が忠良なる將卒をして、全く犬死を爲さしむるの慘事を現出すべし。是豈に吾人の能く忍ぶ所ならんや。吾人の確聞する所に依れば、我が派遣軍は、自衞のため、はた事態急變のために、斷乎たる措置を取るの止むを得ざらんを覺悟し、其の決心を報告しきたれりといへり。此際に於て我が國論が徒らに雷同附和の私論に囚はれ、殆ど一定するなきは、吾人の最も遺憾に堪へざる所なりとす。今や我が派遣軍は實に安危存亡の分岐點に立てり、之が安全を圖るは國民同胞の一大義務なり[illegible]して之を政爭の具に供すべからず。吾人は再び叫ばん、[illegible]は全部撤兵、二者其一を擇ばざるべからず、而も神速に之を斷行するを要す、一日を緩うせば、それだけ險惡の度を加ふべきなり。

屑屋の籠

隈汀生

獨逸のクーデータ

最近獨逸に起れるクーデータ（武斷的政變）は、頑強なる舊軍閥派が前帝政時代の不平官僚と結びて、社會黨民主黨中心の現聯立內閣の、講和條約調印の後、益々民心を失へるに乘じて企てたるものにて、謂はば一の反動的現象に過ぎない。如何に軍閥者流の跋扈し、帝政黨の官僚專制主義など多き獨逸にても、世界の大勢に逆らひ、且つ聯合國監視の下に斯かる復辟の革命が成功して永續すべき筈がない。畢竟獨逸の爲めに害ありて益なく累を前皇帝の上に及ぼすものである。復辟とは君の位に復すを云ふ。辟は君なり。「書經」に『伊尹既に復す政を厥の辟に』といふより出づ（三月十七日夜おそ）

有樂町より（東京支局）

▲此頃は東京に居る朝鮮學生も漸次空騷ぎの愚を悟つたか眞面目に勉强するものが殖えて來た彼等を煽動して自分の生活費を儲て居た連中も次第に屏息して來たのは結構なことだ ▲東京に來て居る朝鮮學生の一部には下宿料を踏み倒すのを常習にして方々渡り歩いたりなどして同僚の聲價を落して居たものがあつたが近頃は斯る連中も餘程尠くなつた ▲全體で千人足らずの學生を持て餘したとあつては東京市民の恥、また持て餘されたとあつては朝鮮學生の恥 何方も考へたら道が付きさうなものだとは思つて居たが這般西神田署管內の市民が學生を招待するとか聞くが實に我意を得た企てだとさる朝鮮通の話 ▲頻りに怠業を傳へられる東京市電の從業員の中に朝鮮人が七名居る皆勤勉實直で褒められ者だが青山出張所の李根宇君とやらは賞狀まで貰つたさうだ東京まで出て來るなら斯ういふ人達ばかり出て貰ひたいものだ

暹羅皇帝陛下の來遊

暹羅皇帝チョーファ、マハ、ヴァジラヴュード陛下には、今秋十月頃、日本に來遊あらせられ、更に朝鮮及び臺灣に御渡航、親しく新領土に於ける狀況等を御觀察あらせられたき旨內報ありたりと。是れ我が國賓として迎ふる最初の皇帝なれば、我等國民は熱誠之を歡迎せざるべからず。陛下は一八八一年元旦の御誕生、齡三十にて位に即き、近頃頻りに先進諸國の文化を導き入れて諸制度の改善に着手し給ふと聞けば、今回の御來遊にも必ず深き御思召のあらせらるゝこと、拜察するなり。暹羅は面積凡そ我が本州に北海道を加へたるものに當り、人口約九百萬、住民は暹羅人の外に支那人、馬來人等多く、佛教盛んに行はれ、寺院の壯麗なるものあり。主なる產物は米、チーク材にして、國內に象多く、一九一六年に於て五千三百三十三頭あり、水牛と共に[illegible]徽章に象を用ふることは人の知る所なり。今より凡そ三百餘年前には、邦人の此の地に赴く者甚だ多くして、所謂日本町なる居留地を有して勢力ありしが、我れ鎖國以來渡航者が殆んど絕ゆ、明治卅一年二月修好通商航海條約を結びて、互ひに公使を派遣するに至りて邦人の此の國に招聘せらるゝものあり。我國よりは綿布、マッチ等を輸入す。

妻となりて

布施生譯

（五十二）

九郎は一時を一分も違へず襟子を迎へに往つて店を出ると直に其の途ぢらにある支那料理屋に伴れ込んだ、襟子は柔順に伴れられて這入りながらも油斷なく九郎に警戒してゐる樣が歷然と見ゑすいたが、九郎は誰がこんな田舍女をと寧ろ可笑くて堪らなかつた、いくら用心に用心を重ねても襟子は何分九郎の對手ではなかつた、食事の終るまでにはもう悉皆九郎の巧な問落しにかゝつて、小枝子が名を變へて鹽田の邸に住込んでゐる事、侯爵が襟子を通じて小枝子との交通を圖つてゐる事、其外大切な秘密を殘らず饒舌らされてし[illegible]たが[illegible]れるや[illegible]九郎は約束通[illegible]敗を一樹買つ[illegible]く森の際に隱[illegible]ゐた、勿論狂言[illegible]なんか醒る氣はない、九郎に[illegible]暫へ襟子は夢中で銀座の動[illegible]つれ首を振つたり顏を顰めたり笑ひもすれば泣きもする、其樣子は見てゐて滑稽な位であつた襟子に取つては之が有卦に入つたとでも言はうか、芝居がはねて眠々汽車に身を託して家路に向ふ途次、襟子は侯爵と九郎と何方を好いたものだらうと、思はず蟲のいゝ獨り言を言つてみた、侯爵は育ち柄だけあつて何處となく優美な所があり襟子は今迄其姿に打込んでゐたが、しかし九郎は又一際勝れた美男で氣がきいて話がうまい、それに侯爵はもう首つ丈け陷つてゐる女がある、今更悶惚したつて始まらない。

空想が消ゑて吾に歸ると襟子は聊か心配になつた、九郎とあんなに心易く小枝子の事を話たりしてあれで差支はなかつたかしら、大友と二人の言つた事々か、なあにそれだつて少しは危ない事をしてみなくては、さう言つて吾と吾身に言ひ譯した、兎に角九郎が侯爵と自分との間柄は一から十まで打明ける仲だと言つたのは聊か疑ふ由がない二人が親友であつた事は自分も現に見て知つてゐる、氷滑の日別莊へ九郎をつれてきたのも侯爵であつた、どちらにしても襟子は運が鹽田をつらせて迎ひにきてくれたやうな氣になつて退屈な田舍の生活も嫌でお仕舞になるだらうとさへ思ひ込んだそれにしても從後幸當りさうしたものだらう、つい二三日前までは侯爵や九郎のやうな交際社會に時めく人と知己になるなんて夢にも思ひ懸けなかつたのにこれ程の事がこんな僅な間に出來るものならもう一段發展の出來ないと云ふわけはあるまい、いろ〳〵思ひ廻らした後考へ草臥てやつと就寢際になり、どうやら思案が定まつた、之は何よりも鹽田との會見を無駄にしないやうにするに限る『外の二人は高襟さんだが鹽田さんはお金がうんとあるのだもの、お金が無くては何も出來やしない』襟子はそう言つて吾と吾身に言聞かせた。

電氣コンロ
電機電線電球
特製 金拾參圓 銅壺 金七圓 但し五アンペア一時間用 荷造送料共壹圓
各特許品製造發賣元 東京麻布一ノ橋電車停留所 下羽電氣商會 電話芝六三二一七番 振替東京四四二一四九五

少年少女譚海 四月號
ステキニ面白イ サアサア お早く！お早く！
譚海が出ましてからまだ三月にしかならぬのにわれもわれもと讀者が殖える一方で、今では少年少女でこの新雜誌を讀まなければ肩身がせまいやうになりました。
中將姬物語 額田六福
近江聖人 渡邊霞亭
孝女白菊 今西吉雄
三國志物語 武田仰天
小人島奇譚 鹿島鳴秋
湖畔の少女 松本紫雄
仙術修業 石川賢介
德市の目 かつら
親爺討腹鼓 閑田光
堅頑和尚 木村小舟
泣面に蜂 武田鶯塔
羊飼の少女 馬場春樹
唐紅の軍旗山 松美佐雄
トム・サム譚 森下雨村
一冊十五錢 郵稅一錢
東京本石町 博文館

少年世界
特別記事 入學試驗に進軍の曲 小柏柏葉
中繪附錄 紙上遊戲 ジャンケン競走 竹貫佳水
愉快な讀物
小說お伽 燕雀合戰 小波
小說野球 偽の繃帶 花里
少年小說 雪山暮れて 鐵一
孝子小說 一妙麿 碧風
美談冒險物語 太陽の如く 正梧
漫畫と繪斷 なまけ櫻 便利な世の中 褒美にお眼玉 少年が書家へ 二人勇士
廿五錢 郵稅一錢半

少女世界
通告簿を頂いた日
1 たった一つの乙 香川露子
2 思ひがけない甲 村岡浮子
3 誰に見せよう 加藤京子
繪話
お小言より先に
小鳥の家へ
ぺんぺん草踊
春の棚のお菓子
ホカデミラレヌ 面白い讀物
少女物語 花咲く春
少女お伽 黃色い鳥
少女小說 カナリヤ
大きなお辨當
手毬つきの少女
奈良見物
活動寫眞 ヒッポーの唄
廿五錢 郵稅一錢

本場大島紬商 [illegible]支店 京城本町一丁目 電話九〇一番

朝鮮殖產銀行新株募集廣告

當銀行現在資本金壹千萬圓（貳拾萬株）の處本年二月二十四日通常株主總會の決議に依り更に金貳千萬圓を增加し資本總額を參千萬圓（六拾萬株）と爲し增加新株式の內參拾八萬六千八百四株は三月十日株主名簿締切の際に於ける現在の株主（政府を除く）に對し其所有株一株に付新株貳株の割合を以て割當て其殘餘株の內壹萬株は左の方法にて一般より募集す

一 募集金額 金五拾萬圓
一 募集株數 壹萬株（壹株額面金五拾圓）
一 申込株數單位 拾株
一 申込價格 壹株金七拾圓以上 但し申込價格は圓未滿の端數を附せざる事
一 申込證據金 壹株に付金拾圓（壹株割付金貳拾圓以上）但し募入の場合には拂込金に加算す
一 申込期間 來る三月二十九日より四月二十日迄（但し郵便に依る申込は最終日營業時間內に受けたるものを以て締切ること）
一 募入決定方法 最高額より順次募入し同價格のもの、募集株數に超過したる場合其の割當は頭取適宜之を定むることとす
一 第一回拂込金額 壹株に付金拾貳圓五拾錢 外に割增金共
一 第一回拂込期間 來る五月二日より七日迄

株主總會決議要領定款、株式申込證印鑑用紙は取扱店にて御請求に應じ差上可申候

大正九年三月

京城 株式會社朝鮮殖產銀行

申込及拂込取扱店
東京 朝鮮銀行支店　大阪 朝鮮銀行支店
橫濱 第一銀行支店　神戶 朝鮮銀行出張所
名古屋 第一銀行支店　下關 朝鮮銀行支店
京都 川崎銀行支店　朝鮮 當行本支店
尙左記各店に於て便宜申込取扱可申候

申込取扱店
東京
株式會社神田銀行
株式會社藤本ビルブローカー銀行支店
株式會社增田ビルブローカー銀行支店
株式會社早川ビルブローカー銀行
◆東京株式現物團
株式會社德田商會
川北商店
帝國證券信託株式會社
高井治兵衛商店
織田信託株式會社
望月合資會社
小布施新三郎商店
南波禮吉商店
山中清兵衛商店
村上賢二商店
◆東京現物團
山一合資會社
株式會社角丸商會
株式會社山叶商會
◆東京證券現物團
株式會社紅葉屋商會
渡邊善十郎商店
津田信太郎商店

大阪
株式會社藤本ビルブローカー銀行
株式會社增田ビルブローカー銀行
◆大阪株式現物團
株式會社野村商店
株式會社高木商店
株式會社竹原商店
株式會社黑川商店
◆大阪株式信託團
山內卯之助商店
小崎健吉商店
濱川平助商店
加島安治郎商店
柳廣藏商店
靜藤治郎商店
◆名古屋
株式會社藤本ビルブローカー銀行支店
株式會社增田ビルブローカー銀行支店
◆神戶
株式會社藤本ビルブローカー銀行支店
株式會社增田ビルブローカー銀行支店
◆門司
株式會社藤本ビルブローカー銀行支店
株式會社增田ビルブローカー銀行支店
◆福岡
株式會社增田ビルブローカー銀行支店

商業登記 京城地方法院開城支廳 [illegible]
公示催告 京城地方法院城津支廳 [illegible]
特約 無藥自動消火器 噴霧手押ポンプ 省力優秀噴霧器 希望者は申込あれ說明書無料送附す 東京市麴町區飯田町五丁目 製造元 [illegible]商會 電話本局二六三番
最新刊 西鶴の新研究 親和力 哲學綱要 我子の職業選擇 惱める森林 それからの漱石の[illegible]
千年の[illegible] 京城本町一丁目 大阪屋號
▲藥店讓 自家製藥二十種 金壹萬圓 純益年五割 投資一年 漸次發展有望藥店 都合ニヨリ至急讓ル詳細ハ京城日報社內 深堀
京日案內 毛皮なめし並に仕立 京城本町二 電話長二一〇六番
古本高價買入 群書堂
恩給立替 西村商會
社員高給招聘
大正生 支部
香典返しは茶に限る 北越堂茶舖
◎事務員募集 隈事務所
看護婦二名採用 皮膚科佐藤醫院
玉突台
格安
アカシヤ
簿記
◎店員入用 南大門外 齊藤商店
▲讓店 （姓名在社）
外交集金人
電話ウリ物
壹四七番
代診藥局生看護
內勤社員
外勤員募集
人社員募集
ミシン機械
▲電話讓物有り 丸昌商店
代診生看護婦 小倉病院
家屋付地所の讓
◎女中入用◎ 喜久家
內地人小使採用 商業興信所

革命危機去る
エベルト氏其職に止らん

獨逸革命の危機は既に去れりエベルト氏は次回の大統領選擧迄其職に止る可く新內閣は專門家に依り組織さる可し尙革命政府の執行官ガツプ博士は對政府組織の企畫を拋棄せりと（倫敦電報）

ス國騷擾益蔓延
カツプ博士辭職承認

カツプ博士は辭職を承認したりと而して今やスパルタカス團の騷擾益々蔓延しつゝあり（[illegible]電報）

伯林又復騷亂
軍隊市民を殺戮す
ライプチヒキールにも暴動

十五日伯林の各所に於て猛烈なる衝突起りたりと報ぜらる軍隊は群衆に對して發砲し多數の市民を殺戮又は負傷せしめたりライプチヒ其の他の各地に於ても同樣の椿事起りキールに於ても猛烈なる暴動起りたりと（巴里電報）

軍隊職工衝突

フランクフルト市に於て軍隊と職工との間に激烈なる衝突起り職工側は兵營を襲擊せんとする際卽死者一名負傷者二名を出したり（伯林電報）

勞農政府布告
兩派支配困難

獨逸に勞農政府布告され形勢はカツプ及びエベルト兩派共支配し能はざる程度に進みたりと察せらる（[illegible]電報）

カ博士反感激し
エ政府との妥協斷絕か

伯林革命以來カツプ博士に對する民衆の反感頗る烈しく軍閥武斷主義の再現に依りて獨逸は再び聯合國より壓迫を受く可しとの杞憂より社會黨新聞は熾んに非武斷主義の記事を揭げたる結果忽ち各工場の同盟罷業となり而もエベルト政府は裏面より之れが煽動を爲したるが一方カツプ革命派は機關紙を通じ極力武斷主義若しくは帝國復活に非ざる事を辯明しつゝあれど國民の後援薄弱なるを以て遂に失脚しエベルト政府との妥協を斷絕したり騷擾後の伯林は目下秩序回復されつゝありとの情報其の筋に達せり（東京特電）

革命は絕滅せず
聯合國對獨監視必要

右電報は別項『革命危機去る』の以前の事件なりと推察さる暫く揭げて後報を俟つ

獨逸帝政派革命政府の迅速なる演劇的破滅は倫敦の外交社界を一驚せしめたり今回の革命政府が遽に沒落するに至りたるは革命運動時機尙早なりし事大なる原因なる可きがカツプ博士並にトウ井ツは一の傀儡に過ぎず國民一般の信賴あらざりし事も其の一原因なりされど獨逸の革命運動は今回の失敗により絕滅したるに非ざれば聯合國は獨逸に對し絕えず監視するを必要とすとの意見行はる（倫敦電報）

聯國對獨行動準備

聯合國は獨逸の騷動に關し何等かの行動を執るべき準備あるも獨逸に建設せられたる政府がヴエルサイユ條約に違反するホーヘンツオルレン家復活示威運動の形式を執らざる限り此紛擾に干涉せざる可しと察せらる（巴里電報）

軍需品檢査再燃

同地露國官憲の[illegible]問題再燃し支那側は該問題を利用し[illegible]に對し密々或る計畫を[illegible]

キール港にて勞働者と射擊交換

三日水雷艇はキール軍港に於て海軍造船所勞働者と射擊を交換したりとの報あり[illegible]

日露軍衝突調停

[illegible]北京政府は[illegible]

世界的發展計畫
獨商業團の活躍＝對日本取引

戰後の獨逸商業界は世界的大發展を遂げんと計畫し各商業團體は一大團結を爲し獨逸商業組合株式會社を組織し世界的貿易事業を總括すべく同會社より日本に染料、藥品、醫療機械、動條、效料、繪具、フイルム、六金屬類等を賣込む由なるが之れが爲め營業主任としてハペ、シンメルマン氏其の他派遣されたるが同社は日本と直接取引を開始する希望なりと（東京特電）

和蘭前獨帝監視方法

和蘭政府は前獨帝及び皇太子を監視する爲め特別手段を講じ番兵を倍加し哨兵を國境に配置せり（巴里電報）

我軍敵を強襲す
スレーチエンスクより擊攘

陸軍省發表＝去る十三日午前三時スレーチエンスクにて多數の過激派軍セミヨノフ軍を襲ひ逐次市內に侵入せんとせるより此の報に接したる守備隊長宇田步兵少佐は直ちに之に備へたるに過激派軍は我軍を攻擊せんとせるより宇田守備隊長は進んで攻擊を開始し敵の占據せる高地線を奪取せるが敵は尙各方面にて攻擊を繼續するより守備隊長は增援隊到着後スレーチエンスクの北方モロドイの敵を強襲し十四日朝同地高地を占領し續て露國兵營を占領し爰にスレーチエンスク市街より過軍を擊退せり此の戰鬪にて我久保中尉輕傷下士卒戰死三重傷七輕傷四敵の損害戰死約百名負傷者多數且つ馬匹彈藥等を鹵獲せり（東京特電）

東鐵支那主權承認
浦鹽自治會覺書手交

浦鹽自治會は東淸鐵道に對する支那の主權を認むる旨の覺書を支那委員に手交し尙又同[illegible]トの總同盟罷業、ホルワツト將軍の辭免及び支配人任命に關し支那が中立的態度に出ん事を要求せり（浦鹽電報）

靳總理遂に處決か
地方官の力を藉り現地位を維持せんとすと段祺瑞憤怒す

既電の如く變に辭表を提出せし財政交通司法の三總長は暫らく辭職を見合せ十六日午後より國務會議に出席せるが靳總理は二三週間內に處決せざるを得ざる事情に立到りたり其理由を聞くに靳總理は張作霖曹錕氏等の力を藉り現地位を維持せんと圖り居る事明白となり十三日某氏より段祺瑞氏に此事を語りたるに段氏は未だ之れを信ぜざりしが張作霖氏の書面を齎し來り之を披見せしめたるに果して其の言の如くなりしかば段氏は非常に憤怒し折柄靳總理來訪せるも面會せず翌靳總理再訪するや段氏は張氏の書面を突き附け『地方官の力を藉りて自己の地位を維持せ[illegible]持方を依賴せし事[illegible]』靳總理は『張氏に內閣維[illegible]體面上工合惡き旨[illegible]氏より來信ある可[illegible]ふ可からずと急所[illegible]て後繼總理[illegible]に處決する方可な[illegible]旨を答へしより段氏[illegible]を告けたる上三氏[illegible]段氏に信賴して留[illegible]

日貨排斥[illegible]

[illegible]日貨排斥の[illegible]家の困難は一[illegible]

五日小幡公使[illegible]行紙幣下落[illegible]交通銀[illegible]

政治的良心の發露
四十一議會及其後の政局（8）
貴族院議員　男爵　藤井包總氏談

政局は行詰つた樣であつたが突然の解散で如何とも豫測が出來兼ねるではない乎大戰の餘波に依り我國の模樣も大分以前とは違つて來たが日本は他國と違つて昔から上下一致誠意を以て事に當つて居るので隨分と外憂內患にも持ち堪へて來た此の上下一致誠意を以て當ると云ふのは日本の特色である然るに政黨等の遣り方の中には隨分非難すべき者もあるが日本人は誠意からやつたことでなくては

自分の良心 に非常に不安の念を起し種々行つてる間に自然と良心に立歸つて殲悔する心の不安を欲する是れは日本人の特色であつて何事かある時は野心も起るけれども暫くすると又良心に立歸るのである現今社會問題等の議論が多々あるけれども之を解決するには誠意を外にしては何者もないではない乎普選問題の如き決して惡くはない其運用の宜しきを得れば結構な事であるが元來選擧は何時も政府の權利と決まつてゐるので選擧に就て國民の政治的良心の發露を見ることの出來ぬのは嘆ずべき事ではない乎今回の普選問題の如きも若し是れを議會で少數の差で否決した時には普選派が

極端な運動 を起さぬとも限らぬから政府は解散して國民に愬ふるの止むなきに至つたのであらうが國民が眞に普選を欲するなら普選派を多數に選出すべきであるが選擧の結果は政府黨の勝利であるらしい此の點は政治的の國民試驗の結果を待つて知れるのであらう流石に政友會の事であるからよく〳〵考へての解散であるから面白い結果を見るであらう併しその結果が何うあつたところで國の基礎は一點の微動だも無い唯上に在る者に今一層の誠意が行つて欲しいのが今日の狀態である我輩は軍人であるが時近の物價騰貴に依る生活難に就ては特に痛感してゐる今では大尉以下の者は豫後備となれば生活する事が出來ない此の者に對して非常の時には身を捨よと言はねばならぬ既に中將家族の生活をも不安の中に置いた頗る者が戰時多少の手當があつたとした處で

後顧の憂に 惱まされるわけで是れでは國家の武力を減ずる所以になるまいかと思ふ故に今日の物價騰貴より來る生活問題は非常に國防上よりも觀るべきであらう其中の[illegible]平和の爲めにも[illegible]其人一人だけ過ぎずる[illegible]生活の安定を保證するけれども家族までには手が及ばぬ國家の爲に犧牲となつた豫備兵の[illegible]境遇に置く事は甚だ良くない近時軍人志望の減じたのも此邊に原因すると思ふ今回の解散では重大なる國防上の豫算が不成立になつたのは返す〳〵も遺憾である朝鮮の問題も近時重大なる問題の一である我輩は明治三十九年に渡鮮して豫想以外に立派なる地方であると感じた

朝鮮に移住 する人々の中に隨分無法の行爲をして居るものもあつて是等が獨立運動の起つた原因であると思ふ日本人は更に世界の時局に鑑み一層の自覺を要するのである私心を以て事を行ふて居れば何時か非を暴露する事は歷史の證明して居る處である獨逸の戰敗も全く私心の爲さしむる所である日本としては外交內治共に公明正大にして所謂王道に則り私心を離れ私慾を去りて誠意を以て行つたなら諸外國も亦自から之を諒とするであらう（東京支局）

た昔文明も日本より進步してゐたこともあつた然るに不幸にも種々の難局に會つて次第に疲弊したのである併合後の新政は經て見ざる善政であるけれど彼等の一部には之を誤解し得ぬものゝあるのは止むを得ざる事であるされに

山東解決を急ぐ勿れ
米代理公使の忠告

米國代理公使は十八日外交次長を訪ひ歐米方面の山東問題に對する意嚮は支那側に有利なれば正の解決を急ぐ勿れと忠告せり（北京電報）

[illegible]合局なるもの新設せられ之に附屬して調査會を置く事となりたるが大總統令を以て右經濟調査局總裁兼任を孫寶琦氏同副總裁兼任に郭宗熙氏同副總裁に王士珍氏任命せられたり（東京特電）

朝鮮開拓會社計畫
＝資本金二千萬圓＝

和田豐治、守屋此助、山本條太郞、茂木惣兵衞其他の諸氏發起となり資本金二千萬圓にて朝鮮に於ける干潟地の開墾未開墾地の開墾水利灌漑農業改良等の事業經營の目的にて朝鮮開拓株式會社設立計畫中なり（東京特電）

地方長官會議
＝第二日＝

地方長官會議第二日は十八日午前十時より內務省會議室に開會劈頭床次內相の訓示あり川村保局長より指示事項に就き詳細說明し次いで添田地方局長より改正選擧法施行に關する注意あり正午散會せり（東京特電）

外人校長處分に關する顚末（一）
柴田學務局長談

昨年騷擾以來民心甚だ動搖せるも近來漸く平靜となれり然れども不逞の徒は諸種の方法を以て民心を煽動しあらゆる機會を窺ふて不穩の行動を企てゝ止まず殊に三月一日は騷擾勃發の一週年に當り騷擾を起すに絕好の機會なるを以て同日の切迫と共に不穩印刷物は盛に頒布せられ物情頗る騷然たり尙學校の生徒を煽動し休校及不穩行動を勸誘する揭示又は貼紙を控所及便所等に[illegible]師李海旭の如きは其の學院內に於て自ら不穩文書を作製したる事實ありしを以て學生等が此等の難に誤られざることを慮り當局者は專心之が豫防に從へり

學校の取締 に關しては昨年騷擾以來成る可く寬大の方針を執り懇篤なる諭告と督學に對する興味の喚起とを以て彼等の志向を轉換し其の反省自覺を促し漸次其思想を善導せむことを期せるに不逞の徒は之に乘じ時に善良なる學生を脅迫して校規を紊亂する故に此の際彼の巧言又は威嚇を以て不穩行動を强要するものあるときは一旦斷然之を排斥して[illegible]而かも萬一不穩の事態を發生せしむるが如き事あらば啻に學校の秩序を紊るのみならず善良なる學生をして更に不安の念を增さしめ延ては一般人心に影響を及ぼし統治の上に關係する所甚しからずされば此の際不良の行動を敢てする者を嚴罰し學校の秩序と一般の平靜を計るは洵に止むを得ざるの事に屬し此の方針は成るべく關係者に周知徹底せしめむとし學務局長名を以て各地方長官及官公立學校長に對し前後二回書面及電報を以て『學生にして

不穩の行爲 を敢てする者あるときは主謀者に對して退學を命ずる等校規に照し嚴重に之を處分せしむること』を通達し同時に『豫め生徒及父兄に之を警告して違背することなからしめ更に同盟休校の如き事前に之を豫防することに努め若し不穩の行動を敢てするものあるが如き場合には三日以內に事實を調査して監督官廳の指揮を受けしむべき』旨を注意せり尙又此の旨趣の一般に徹底を期し更に各新聞紙に學務局長の談話として其の要綱を宣明せり各地方廳に於ては之に依り夫々相當の措置を爲したりと雖も京畿道及平安南道に於ては特に深甚の注意を以て懇篤に曉諭する處あり卽ち去る二月二十五日京城平壤の公私立中等學校の學校長を道廳に招致して詳細に此の旨趣を說示せるのみならず平壤に於ては更に二十六日道視學を各學校に派遣し京畿道に於ては同二十七日各學校に通牒を發し『各學校をして先づ同盟休校及不穩行動の豫防方法を講する事、煽動者を發見したる際は退學處分等嚴重なる處置を爲すべきこと、事故發生の場合には三日以內に事實を調査して道知事の指揮を受くべきことを命じ且つ若し學校の處置にして誠意を缺く場合には法規の命ずる所に依り相當處分を加ふることあるべし』を豫告せり尙又三月一日には特に視學官、視學及び學務職員を各學校に派し實地に就き周到切實なる手段を盡さしめたり前揭の訓示指示に基き各學校長は職員生徒又は父兄に對し大に

注意戒告を 加へ某校の如きは全職員を擧げ深夜に至るまで生徒の家庭を訪問したるが如き其の努力眞に感ずべきものあり斯くして全鮮の各學校は大體に於て極めて平穩にして官立學校の如きは整然として微動だもせず私立學校も亦出席率頗る良好なりき然るに私立學校中私立培花女學校（京城府所在）に於ては同一日早朝寄宿生二十五名校內丘上に於て獨立萬歲を高唱し私立培材學堂及び私立培材高等普通學校（京城府所在共に北監理派經營）に於ては同一日午後舍內にて授業中學生の外全部同盟缺席を爲し[illegible]徒萬歲（獨立）を高唱せり當局者は一日午後同盟缺席の報に接するや大に將來を懸念し二日は朝學校長に對し警告を加へたるに拘らず此の如き行動を敢てするに至りたり

朝鮮商工業の大勢
工業發展の障碍
生田商工課長談

朝鮮の工業が世界の大勢に鑑みて其進步の比較的遲々たるは大いに理由の存する所にして企業家の愼重なる考慮を切望する次第にして以下述べんとする數項は朝に是にして之が爲朝鮮工業の發展を阻害し故障を來しつゝあるは吾人等しく遺憾とする所にして之を改善し指導するは又吾人の急務とし、ある所なり

內鮮間關稅 內鮮間に關稅の存在せらるゝは鮮內工業發展に大なる影響を來すものにして現在の如く內地に移入する商品に對し外國品の輸入と同等の課稅を受くるは鮮內生產者にとりて苛酷なる苦痛なるのみならず之が爲全然廢止し能はざる工業勃らず若し此の障壁を撤廢し內鮮共通の實を擧げむか一面移入の增加ありと雖も之れに依りて鮮內工業の勃興と移出の增進を來すは贅言を要せざるなり

勞銀と能率 由來鮮人の勞銀は內地人に比して著しく低廉なるものにして戰前米價十五六圓の時代に在りては日給二十五錢乃至三十錢にて能く一日の勞働に堪へたるも歐洲開戰以來物價の急激的騰貴は日々に彼等の生活を威嚇し現今に於ては最も多數を占むる朝鮮人役夫の勞銀は內地人に比して僅に一割五分乃至二割の差違に過ぎず而して勞働能率は勞銀の低廉なるに比して著しく低級なるを以て內地人と殆ど同等なる勞銀若しくは以上に相當し寧ろ內地人を使役するの優れるを感ずるに至りたり

勞働者の智識 鮮人勞働階級者の能力は內地人のそれに比して一層低劣にして文字を解せざるもの大部分を占め無智蒙昧なる者多し故に作業の主要なる部分には必ず高級なる內地人を配置せざるべからざるの不利を來し鮮人勞力は極めて單純なる勞務にのみ利用し得るに過ぎず若し彼等をして重要なる位置に配置せしむることは嚴重なる監督の下に終始督勵を要するなり

原料蒐集不便 需要地に於ける工業原料は戶々少量の生產物が市場に集合したるものを更に蒐集し需要地に搬出せられたるものにして品質不定の嫌あるのみならず少量生產の結果之を產地に於て蒐集するに經費と努力を要すること尠からず且交通機關の不便なる現狀に於て之を需要地に搬出するに更に多額の費用を拂ひ困難を忍ばざるべからざる故に原料が製造場に到着する迄には產地に於ける價格の二倍乃至三倍に達する如き不利あり近時全鮮に亘りて輕便鐵道の敷設計畫切りに興り交通機關は漸く改善せられむとするも尙今後四五年間は前記の不利を免れざるべからざる現狀にあり

綿布取引短縮
地方にも普及

京仁綿布商の取引は十六日以降從來二十日間なりしを十日に短縮したるが地方相互間並に京仁と地方間は依然二十日間を期限としつゝあり然し乍ら各銀行の方針は綿布取引期間を短縮し漸次現金取引に引直し投機的賣買の弊を矯めんとするにあり旁京仁と地方取引を[illegible]先として十日取引に改むるもの如く又各地も漸次京仁の取引方法に倣ひ來る模樣なれば全鮮の綿布取引も近く十日限りとなる者の如し

資金の株式化
金融緊縮の一因

京城九銀行の株式に對する貸出は常に異動あり之を適確に知り難きも各銀行共內地ものは一二流株券並に在鮮會社株券も普通に金融を附せず僅かに鮮銀殖銀商銀仁川取引所電氣興業等は[illegible]々數種に過ぎず然るに內地一流の株は鮮に實在する數は多く云ふに足らず二流の地株も各銀行が株券金融を忌む傾向あるにつき之れを銀行に提供して擔保とせる分案外少く結局三百萬より四百萬圓の間なるべしとの見當なるが一方株式の數は著るしく增加し殊に昨秋鐵道會社の企劃相踵ぎて以來擧げ的の增加を示しつゝあり然も金融は上述の如き關係にあるため自然各人手許資金の株式化並に商業資金の株式化を來し居るは當然と見るべく更に現株賣買熱の熾烈は此の方面に需要を喚起し居り金融緊縮の一原因は慥に此邊にあらん

連絡賃率增額
四月十五日より

南滿洲鐵道京城管理局にては釜山、仁川元山等の連絡地點に於ける船車連帶貨物の接續作業は近時諸物價の昂騰に伴ひ經費著しく增加し殊に勞銀の昂騰に依り之に要する費用年々膨脹し近距離貨物の如きは殆ど運賃以上の支出を爲し居る現狀なるを以て來る四月十五日より實費を基礎としたる左記費用を收受する事に決定せり

▲釜山（鐵道院線連絡）馬匹一頭に付き五十錢▲草梁（滿山商會朝鮮郵船、大阪商船、阿波共同汽船連絡）元山（朝鮮郵船、大阪商船連絡）以上車扱一噸に付き五十錢小口扱百斤に付き四錢▲仁川（朝鮮郵船、阿波共同汽船連絡）車扱一噸に付き五十五錢小口扱百斤五錢

預金貸出 一億圓突破
京株公募影響

三月上半末に於ける京城九銀行の帳尻は左の如く預金一億圓臺を拔き貸出し亦一億二千五百萬圓を示せり內容左の如し

▲預金

定期預金	一八、〇九九、六三〇
當座預金	一四、四五九、一一六
特別當座	七、〇七七、六五一
諸預金	五三、二〇〇、六五四
合計	一〇二、八三七、〇五一

▲貸出

貸附金	四〇、五四一、九八〇
當座貸越	八、〇二六、四三七
割引手形	七五、〇〇三、四二八
荷爲替	一、四三九、一四八
合計	一二五、〇四六、九九三

之れを二月末に比すれば預金に於て二千七百萬圓を貸出しに於て三千萬圓を激增し京城組合銀行としては新記錄の數字を示したるが右は京城現株の公募に際し若干銀行の振替取扱ひありしためにて實際上預金貸出しの增加は幾干ありしや疑問なるべく月末の統計は著しき減率を示すべし

實銀發起人會
創立委員決定

創立を許可されし資本金五百萬圓の朝鮮實業銀行は十九日午前十一時より京城ホテルに發起人總會を開き古城菅堂氏經過報告をなし其の結果古城菅堂、釘本藤次郞、天日常次郞、中村再造、和田常市の五氏を擧げ更に株式公募をなすや否やに付き協議し結局約二千株を公募することとし公募明日は本月末頃なるべく株式取扱店は京仁に於ける各銀行とし拂込は可成四月中頃迄に終了の上四月中に營業開始を申合せたり

經學院講師招待

水野政務總監は二十日午後三時總督官邸に經學院講士全部を招待し茶菓の饗應を爲すべしと

新株公募締切

朝鮮銀行新株二萬株の公募は十九日を以て內鮮滿三地共締切りたるが折柄株式暴落せしに拘らず東京にては申込少からず[illegible]九十萬圓のプレミアムを附せるあり京城殘高七十圓以上にありされば輸入不可能ならんかと云ふ

第一期檢閱

晉州守備の步兵第八十聯隊は十八日より第一期檢閱實施に就き奧田旅團長は同地方に出張し親しく閱し又吉永師團參謀は步兵第八十聯隊第一期檢閱觀察の爲め二十日同地に向ふ事となれり

松室前法相

貴族院議員松室前法相は支那視察の爲め十八日神戶解纜旅程に上りたるが途次京城を視察すべき旨來所に通知ありたり

有川少將見學

滯城中の有川少將は伊庭副官阪口和田副官を從へ司令部附寺元各飛行將校同伴軍司令部長谷川大尉の案內にて昌德宮殿を拜觀し京城各方面を見學

重要電報　欄外にあり

[illegible]巡歷中なる桑田侍從武官は十八日ニコリスク發哈爾濱を經て本日來城すべしと

人事消息

▲岩崎虎次郞氏（朝鮮商銀支配人）二十日午前九時五十分發列車にて歸國▲四月三四日頃歸城の豫定
▲福井武次郞氏（龍山實業家）十九日來城
▲伊藤信次郞氏（朝鮮信託支店調役）此程來城朝鮮ホテル北宿一兩日中出發の豫定
▲今村總督府學務課長　十九日朝釜山上陸十時急行にて北行歸城（釜山特電）
▲黎琦熙氏（黎元洪氏息）▲張仁熙（張之洞氏息）十九日釜山發內地に向ふ（釜山特電）
▲マツキント氏（[illegible]記者）十九日朝滿洲方面に向け出發
▲久保京管局長　大連に出張中の處二十一日朝歸城の筈
▲周藤毅一郞氏（騎兵大尉）騎兵第二十八聯隊附の處十九日來城
▲大津平吉氏（關東軍兵器部員騎兵大尉）事務打合の爲十九日來城
▲後藤軍參謀　間島方面に出張中の處十八日夜歸城
▲奧田旅團長　十七日發大邱晉州地方へ
▲山本直彥氏（步七九少佐）今回從五位に陞叙さる
▲吉永師團參謀　二十日より四泊の豫定を以て大田大邱へ
▲宮崎信路氏（軍司令部附少佐）二十日朝發南鮮地方に出張の豫定
▲服部彌太郞氏（三等主計正）二十日平壤に出張の筈
▲石井第三氏（三等主計正）[illegible]二十二日平壤へ
▲平澤軍高級副官　同上
▲山本松雄中佐（近衞師團參謀）[illegible]派遣隊により轉任の途中九日來城二十一日發東上の筈
▲神村軍高級副官夫人　家族同伴二十四日來城の筈
▲南新任軍副官　二十四日着任すべし
▲山田半々將部長　十八日夜發東上
▲曾根虎之助氏（京畿道[illegible]）十九日夜歸城
▲生田清三郞氏（總督府商工課長）四月一日朝出發九州視察の途に就くべしと

寸塵

▲今度の總選擧には改正法が實施されるので小選擧區になつて騷ぎ議員級の候補者がウヂョ〳〵と立候補を宣言するらしい▲從つて運動員も引つ張凧の態で三五圓と日當を釣上げられなか〳〵好い景氣だがそれでも鬮に乘つた運動員等は『鐵夢で一杯飲んでも三圓は飛ぶからね』と贅沢を並べて居るさうだ▲話は少し古いが例の赤尾彥作氏が福岡で氏名標木を持出したのには斯やうな譯がある▲あの前日戲弄半分に島田俊雄氏が赤尾氏を呼んで『反對黨を脅かすにも空拳では不可から氏名標木を持つて行き給へ、これは斯うすれば取れる』と拔き取つて見せたもんだ▲すると其時は流石の赤尾氏も『如何に僕が何でもまさか』と云つて意にも止めなかつたらしいが翌日あゝした騷ぎが起ると氏名標木を提て例の通りの次第、而も御本人は全く無意識に行つたことで我に返つてから自身も大いに驚いたさうだ▲そして荒川五郞氏が此標木を短銃と間違へて『短銃を出せ〳〵』と言つて咽喉を扼した時に島田氏が荒川氏の背つた時に防戰大に努めたのは敎唆の責任を感じた結果であるさうなとは[illegible]よりの通信

…備に精米隙若又は減收…宗向著あるのみ當地月末在米は略前月末と大差なし中旬頃より…堅硬なり出米は政府の六千石餘萬石買收發表も殆んど反響なく寧ろ鮮內一般減收の事實により內地氣配稍好勢に轉じ滿洲方面への輸出又砂からず市況移く持越したる模樣なれど昨年中高値…一方なり新…出廻遲延の爲め此の方面に於ける大口資金の需用未だ…況を呈すべき折柄なれど依然引締の狀態を持續せり銀行券の當店發行は十一萬四千回收六十二…を前月に對比すれば前者は六十萬六千の減後者は十一萬三千增なり（鮮銀仁川支店調査）

…大同郡…須山附近に於て…用分隊戰鬪射擊演習を施行する等なりと

…今尚終熄を告ぐる能はず最近…局の語る處によれば一日二三名の患者續發するの狀態にあり…を實行すべしと

平壤の卒業式

▲醫業講習所　平安…部にては十七日午前十時より卒業式を擧行したるが平安南道知事代理として第一部長、平壤府…

…日報全州支社並に…全州支局は一は支社昇格一は支局設置の披露を兼ね岸山木浦…大會を催し…なるが前景氣盛んなり（全州）

露國國情調査員發期

日本委員は丸尾參事官

國際聯盟理事會より露國々情調査の爲め派遣せらる可き聯合國の委員は愈四月下旬乃至五月上旬出發の確定なるが日本側委員は戰前より露都に在りし大使館參事官丸尾直利に決定す可く隨員として大使館二等書記官上田仙太郎氏、譯官宮川宣武の兩氏選任せらる可しと（東京特電）

極東興業團現狀維持

支那及び西伯利亞に對するシンジケートたる極東興業團は解散せず當分現狀維持にて今後の形勢を見る可しと（東京特電）

總督晩餐會

ウエルチ氏夫妻招待

齋藤總督はメソジスト監督ウエルチ氏夫妻歸米の途に就くを以て同氏夫妻及びペリ、オルトマン、ベーツ、ボールス、海老名彈正、伊深梶之助、平岩愃保、植村正久、綱島嘉吉、尾崎孝道の諸氏を十七日四谷仲町の自邸に招き晩餐會を催したるが大塚局長守屋秘書官等列席せり（東京特電）

學習院長後任

北條學習院長の後任者として江木千之氏を推薦するに決したり（東京特電）

堀田伯參列か

商事會議へ

萬國議院商事會議參列の帝國貴族院を代表する委員は土山滿之進氏外目下倫敦巴里に滯在中なる研究會の堀田正恒伯に對し此際徳川議長より參列方希望の電報を發したるを以て同伯も之を快諾すべしと（東京特電）

地下三線認可

據て出願中の東京地下三鐵道に對し十八日認可有たり（東京特電）

勞働聯盟會普選同盟會決議

關西勞働聯盟會及普通選擧期成同盟會は十七日午後七時より大阪市中央公會堂に於て代表者委員會を開き出席者廿三名種々協議の結果左の決議を爲せり（大阪電報）

一、普選論者非政友代議士立候補の應援を爲すこと

一、普選論者候補者にして聯盟會に對し應援を要求し來れる時は辯士を派遣すること

一、四月十八日午後七時中央公會堂に於て普選要求關西勞働者大會及び大演說會を開くこと

憲政內閣彈劾

理由書不日配附

憲政會にては過般來現內閣彈劾の理由を起草中なりしが今回愈々脫稿したるを以て近く印刷に附し數萬枚を全國各候補者其他に配附する筈なりと（東京特電）

第一印象（九）

一記者

倉富國庫課長

▲朝鮮の司法制度確立に就て忘るべからざる法學博士倉富勇三郎氏の長男である、脊の高い所、身體の格好はよく父君に似てる、步き振りまでそつくりだと云ふ人もある

▲唯君は色が白く眼が太く稍頰はこけてゐるにしても好男子だらう、帝大法科の出身で本店から大連支店の助役に出で更に總務局國庫課長兼營業局勤務に返つて來た人である

▲當世向きの敏腕家とか才子とか云ふ方の人ではあるまい、動の分子よりも靜の方が勝つてゐるやうと思はる、溫厚にして人格も批難なき若紳士と云つてよからう、國庫課長としては適り役と云ふ評判である

▲嚴格な家庭に人と成つたのだが世際の經驗とか云ふ事は多くは味はつてゐまい、スラリと今日に至つた方かと思ふ、話をしてもさう云ふ所がある、前途も行く所までスラリと行く人だらう

▲夫人はこれ又朝鮮財務の確立に就て忘るべからざる荒井賢太郎氏の令孃である、夫妻共に朝鮮に關係深き名士を父として居る事は何と云つても多幸だらう

大決心を要するの秋

東清線問題と日支關係

在奉天　某名士談

在奉天要路の某名士は今回の東清鐵道騷擾事件に就き語りて曰く

所謂聯合大會なるものが其の大臨時政府に讓渡すべく最後の通牒を發したるに對し國權回收の目的を以て

ホルワット將軍 が罷に東淸鐵道の一役員にして其の權限の範圍內に於て行動するならばお前さんの一身は立派に保護するのみならず同盟罷業を行ふたならば兵力に訴へてまでも鎭壓して進ぜようと支那が提議したと云ふ事であるが是は支那側としては正に有り得べき事であるのみならず日本としても此の點は十分に考慮を要する處だと思ふ何故ならばホ長官從來の立場並に行動から見て此の

最後の通牒 に對しては必ず何等の回答をも與へないだらうと推察して居たが果然其の通りの狀態に立ち至つた、が其の背後には何者が潜んでゐるか、此の背後の力こそ罷に日本とか支那とか露國とか云ふ小さい眼で見る事の出來ない非常に有力なるものである事をお互ひに承知して居ねばならぬものである萬一此の力が露を撤して現れて來たならば

日支露共に 相互に兎や角と云ふては居られないものである、故に支那側が要望して居る通り此の際露西亞にして救ふ能はず又日本の對東淸鐵道の歷史も無視せなければならぬとすればよろしく支那側に助力して其の權利を回收せしむるに如くはあるまいと思ふ勿論支那は此の鐵道を回收しても運用並に沿線一帶の防護、安寧秩序の

維持が困難 であらうと云ふ議論も出るかも知れない……否是が尤も大切な處であるから是等に對しては日支相互の間に適當なる方法手段を講ずれば十分であると思ふから左程まで苦心するにも及ぶまいではないか……が兎に角其の主權が露支以外の者の手中に歸する事が萬一にでもあつたとしたならば實に由々しい一大事と云はねばならぬ、隨つて

日支國交の 現狀を維持せんか惡化せざるを得ないのである、各內閣とも日支問題に對しては特別なる注意努力を拂つてゐるけれども常に意の如くならず此れが累なり重なつて現今では愈々行きつまつて如何とも治ど手の下し樣がないと云ふ狀態に沈淪してゐるのである、此狀勢を挽回するには此東淸鐵道問題を以て唯一の好機會とせねばなるまいと同時に

斯る好機會 が再び網り來るか來ないかは疑問であるから此機會を捉らへて日支國交の展開を策するのも亦一策であらうと思ふ、況んや東三省の現狀から將來を推測するに、張作霖氏が奉天督軍となるや意を專ら財政の整理に注ぎ反面軍備の整頓を行ふた結果今や奉天省の財政は非常に整理され餘裕を生じ進んで吉林黑龍兩省の財政整理にも外資を要せずして遂行せんとするの勢ひを示してる

軍備亦著々 改革整備されて到底昔日の夫と同日の談ではない、斯の如き狀態であるのみならず張使は今や東三省巡閱使として勢威赫々たるものがあり名實共に三省の文武兩權は其掌中に歸して居るのである故に其の將來は眞に逆睹すべからざるものがあると見ねばならぬ、從つて東淸鐵道問題は對滿政策からも大いに考慮を要する處があらうと思ふ、

此際日本は 官民上下一致して對支、對滿策を過誤なからしむる樣努むると共に當局は一大決心を以て是に臨むの要があると斷言して憚らないのである云々（奉天支局）

義務教育計畫

張奉天督軍の訓令

張奉天督軍は昨年十月教育廳を開設し省內は勿論將來は吉黑兩省にも教育の普及を計るべく計畫中なるが現今の狀態にては未だ奉天省財政廳にては教育に對する豫算計上され今回張使は該費用並に省內各地に於る教育機關設置に關する費用は省內各縣にて支辨すべく通牒すると同時に進んで大要左の要領の訓令を發する處ありたり（奉天）

先進各國は國民の教育普及に專念し幼年より夫れ〳〵相當の機關に於いて教育を施すのみならず義務教育制度を施し益々其の旺盛ならん事を期しつゝあり國民教育の程度奈何は直ちに國力の消長に關する處誠に大なりとなす故に各縣知事は此の旨を體し是れが振興に付き努力を惜しむなからん事を努め目的遂行の爲め不撓奉天省のみ是れが實施を遂げて吉林黑龍兩省にも及ぼし更に推し及て省民全般に向ひ義務教育の制を布き以て國力の發展を策せんとす云々

財界閑話

京城九銀行の預金貸出しも三月上半末に於て一億圓を突破した▲去年の暮に貸出しは一億にならうと云ふ豫想だつたが年末行の暇で九千四百萬圓か太井にその後漸減の狀態▲今の一億圓突破は無論京株公募の結果である▲京株公募と云へば創立事務所は前渡金五千餘萬圓の利子の收入のみで十萬圓に達した▲こんなほろい事はありますまいとは中村京銀頭取の話しであるが當際株狂の創立事務所に收めた保證金も馬鹿にならぬ▲創立事務所も十八日までに當否の通知を全部出したさうだ▲關風一過の形主任の芳林君の如き連日の徹夜で大病人のやうな顔色と格好をしてゐる▲兎角の批評を受けた創立委員連も先づ重荷を卸したであらう▲人の噂も七十五日と云ふが京株關係者に對する物議も漸く消へて行く▲世の中が段々穩當になる事は避け難いやうだ▲市中の一流時計商に聞くと此頃賣れるのは金側ばかりで銀側などは割高の故もあらうが一週間に一二個しか出ない……と▲好い事か好くない事かは輕々しく斷じ難い

內地爲貯成績

內地に於ける二月中に於ける爲替貯金局成績を聞くに郵便貯金預入五千六百二十二萬一千餘圓拂戻し五千八百三十萬九千餘圓にして月末現在七億五百六十八萬七千餘圓前年に比し二百八萬八千餘圓の減少を示せり證券は受入額面購入二萬千餘圓保管百六十六萬八千餘圓拂出額面交附六十萬七千餘圓買却十二萬六千餘圓償還七萬四千餘圓にして月末現在九千四百五十七萬四千餘圓前月に比し八十八萬餘圓の增加を示せり振替貯金は受入三千五百六萬八千餘圓拂出三千四百七十九萬八千餘圓にして月末現在三千三百十一萬四千餘圓前年に比し預金現在高に於て三百二十六萬五千餘圓を減少し又受拂に於て四千三百四十四萬餘圓の減少を示せり

第一回決算報告

（自大正八年九月十三日　至同　十二月三十一日）

貸借對照表

負債ノ部	圓
資本金	五〇、〇〇〇・〇〇〇
支拂手形	一、三六〇・一六〇
借入金	一、一八三・八一〇
假受金	八三〇・〇六〇
當期利益金	七三四・九九五
計	五四、一〇九・〇四五

資産ノ部	圓
未拂込株金	三七、五〇〇・〇〇〇
貸掛代金	四、三七一・六二〇
備品	二、三三九・一八〇
工場品	一、一九九・九三〇
在庫品	五、八八七・八二五
道具	一四・八〇〇
假拂金	一、一九五・七一〇
貸金	一、〇九六・一五〇
受取手形	一、四〇七・一四〇
振替郵便貯金	四八・一七〇
銀行預金	八九・二〇〇
現金	五九・三二〇
計	五四、一〇九・〇四五

利益金處分	圓
當期利益金	七三四・九九五
內譯	
法定積立金	三六・七五〇
別途積立金	二二・〇五〇
株主配當金（年一割）	四一六・六七〇
後期繰越金	二五九・五二五

右之通相違無之候也

大正九年一月

朝鮮金工株式會社

貴金屬製作
時計眼鏡
仁川本町
糸岐商店
電話三七〇
振替京城七一番

はらにカタマリ
出來又は子宮病子宮筋腫等に最良藥…返信料添付申込有れ
播州…湯泉堂

櫻苗木　十錢ヨリ五十錢迄
八重吉野　花つき　五十錢ヨリ一圓迄
外赤松一年生
其他植木苗木
仁川種苗園

黃金館の努力

第三公休日慰安の爲めに

特別寫眞提供
今西芳春先生作

教訓琵琶劇
新派　孝女白菊
名師二名琵琶彈奏

少年少女　譚海連載小說

三月二十日ヨリ

黃金館
電話二三六番

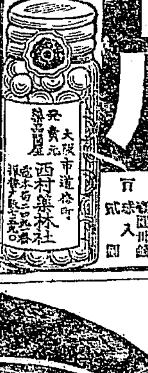
京城西小門町二二番地　普通病室隔離病室の設備あり

田中丸病院

【入院隨意】

院長　醫學士田中丸治平
副院長　醫師上野和夫

第一病棟用八八五番　第三病棟用二番七八四



優秀ナル淋病內服藥

コンチール（說明書郵呈）

●極メテ合理的ニ創製セラレ彼ノ危險ナル洗滌等ノ副要法チ要セズ單ニ本劑ノ內服ニ依リ淋病、膀胱、尿道炎等ニ對シ速カニ治療ノ目的ヲ達シ且何等副作用無キ最モ卓越セル一新藥ナリ

（各地有名藥店ニアリ）

（容器）三拾球入七拾錢　六拾球入壹圓卅錢　百貳球入貳圓

發賣元　大阪市道修町　西村藥林社

時計ヤ
指環ヤ
メガネヤ
貴金屬類は

京城本町貳丁目
村木時計店
電話四七一番
振替京城三一九〇

ステツキも有ります

新時代式の

徹底せる化粧美は

クラブ白粉

—の清新なるお化粧に依りて初めて得らる—

クラブ煉白粉
クラブ水白粉
クラブ粉白粉
クラブ紙白粉
クラブ白粉錠
クラブ固煉白粉
クラブはき白粉
クラブ打粉白粉

婦人見學團のため 新らしき講演

本社主催婦人見學團の飛行機觀覽に際して

和田中尉の講話

吾々が飛行機に乘るには何等かの希望又は何等かの樂しみを抱いて居らねば少からぬ寂寥を感じます。少しく高度で飛翔すると只だ見ゆるのは山岳ばかり還み顧みれば唯漠々たる雲ばかりですから女々しいやうですが言ひ知れぬ心淋しさを覺わますので然う云ふ時には僅に一個の小さなキヤラメルが何れ程吾々を慰めて呉れるか知れません。

今度の飛行 にも玄海灘を渡る時には海峡横斷には最初ですから多少は心が穩かなりませんでしたが若洋上で發動機の運轉が停まつたら眞逆樣に海中へ墜落して唯お陀佛になる許りと觀念して居ましたが死といふ問題には格別の危惧も不安も抱いて居ませんでしたが愈々陸地を離れると云ふ時には何とも云ひ知れぬ一種の寂しさを感じました、此寂寥を感じると云ふとは敢て僕一人ではありません飛行機に乘る者は皆同一だらうと思ひます。然し又無風の日に渺茫たる空界を飛翔し行く時の愉快は地上にて想像の出來ない

快感と雄大 さを味ふ事が出來ます近來は機械の構造が極めて精緻巧妙になりましたから取扱さへ間違ひなければ汽車や船同樣に安全なものです。それは氣象の觀測も精確に成りましたので機の故障以外には格別操縱者の苦心も要りません、卒ざ一朝敵と戰端を開始した場合には操縱者の技倆が初めて必要となります。ソ式には機關銃が三挺備へてあります一つは機尾に一つは腹部に一つは翼の上に据ゑてありますが之等は發動機が二回轉する毎に一發發射される樣になつて居ます翼の上のは上空を射撃する爲です

射撃が困難 です飛機が夫れは地上に撃ち落すよりも難しいのは大抵二百發乃至五百發は搭載して居ます。驅逐用は約一時間に五六十里の速力を有つて居るので其速やさで飛びながら敵と戰鬪を交ゆるのですから普通の飛行と違ひ操縱者の手腕が必要なので、此際には垂直旋回や宙返り横轉逆倒横滑り等樣々な高等飛行術の必要が起ります。高等飛行は單に一塲の興味の爲めに練習して居るのではありません歐洲戰爭に於ては佛蘭西の一將校が鍛錬せる高等飛行のお蔭で只一人で能く敵の六機と戰ひ遂に其五機迄を擊落して功を現はしたと云ふ話さへありますので吾々は此高等飛行がやれぬ間は一人前とは言はれません。然し此技術は翼の短な機體の小さなもの程行ひ易いのです。それから飛行機の壽命は至つて短いもので先づ

三箇月位が 最も完全に使へる期間としてあります外國では三箇月も經つと夫より上優秀なものが製作されますから三箇月後には最う舊式の部に入れられて了ふので飛行機の消沈の迅いものは妙いでせう。英陸塲も外國には一里四方位の大きなものが數多くありますので練習にも非常に便利ですが殘念ながら我國では未だ夫だけの設備がありません。然し吾々飛行に携はる者は一層の努力を爲して熱烈なる國民の同情を力に更に一段の進歩向上を期しつゝあります。

家庭と社會

輾はぬ先の杖(四)

天然痘に罹り度くない思はぬ家庭に告ぐ

越川府衛生係主任談

殘る幾十萬は未種痘者であります今同の流行状況を述べて是等未種痘者の御反省を請ひたいのであります一月四日を初發として今日迄の天然痘患者

發生の狀況 より察するに其の傳染經路に就いては往時は接觸に因つて起るものとのみ解して居るのであるが今日では空氣傳染もすると云ふことを學者が言ふ樣になつた今回の患者に就て見るに傳染經路の明瞭なる者もあるが中には不明の者も多いのである即ち患者の病前の状況を調ぶるに其家庭の一族子或は當時の行動等より見るもごうしても原因不明のものがあるこれ等によりて見るも

接觸に依り てのみ傳染すると云ふ事はないのであると今日の學者の說の如く空氣傳染も確に信ずべき根據があると思はれます又茲に鮮內人に分けて調査せんに先づ三月四日迄に京城府順化院に收容せる患者(途院中或は其前に死亡せるものを除く)は百五十名を算するに至つた其中內地人は百七名鮮人四十三名にして內地人は遙に多いのである併し乍ら是を以て直ちに

鮮人の少數 なることを確定する譯には參りません恐らくは隱れたる患者も多々あることと思はれます更に夫を細別すれば百五十名の内で全治が八十二名中內地人五十八名鮮人二十四名死亡二十七名中內地人十九名鮮人八名で其割合は二四、七%强となる在院四十一名中內地人三十名鮮人十一名である要に角以上の如くにして死亡率より見ても甚だ恐るべき傳染病である時に以上患者の中には出血性痘瘡と呼ぶ極めて猛烈なる

痘瘡も混入 して居るのである其患者は八名もあつた斯の出血性痘瘡には二つの種類がある即ち膿疱性出血性痘瘡と云ふのと痘瘡性紫斑と云ふのとである膿疱性出血性痘瘡と云ふのは一つ一つの痘疱の內に出血して黑色となるもの所謂黑痘瘡と云ふのである次に痘瘡性紫斑と云ふのは皮膚一面に紫紅色となり恰も霧吹きにて血液を吹き掛けた如くになつて

目鼻口尿道 肛門子宮等の六穴より血を流すもので ある二者共に最も重症であつて助かるものはないのであります就中後者の如きは必死の性であつて多く發病後三日乃至六日を以て死の轉歸を取るのでありますこの外融合性痘瘡と云ふのも少くなかつたが是は個々の痘疱がゴチヤ〳〵になつて一大膿狀を呈し恰も

全身大火傷 をした樣になるのである而して目鼻も滅茶苦茶になつて見分けも付かない樣になり其苦しみと云ふものは實に極端なものであつて室內をあばれ廻り床と言はず壁と云はず病室一面膿だらけにした者もあつた到底見て居ることは出來ない勿論此種の者も死亡したのであります夫れから罹病者と種痘者の關係を調て見るに

未種痘者が 四十七名に既種者が百三名であつた年齡の平均を見れば約三十歲となる最低は生後九日の者もあつたこれは從來の記錄破りである最高七十五歲であつた十歲以下の罹病者は殆ご未種痘者であつた

緩衝機 (投書歡迎)

各町評議員代表に答ふ

創立委員長

各町總代に大賛成株を割當てたるは公共的な意味として殲滅せらるゝ非難分に對し考慮したるものですから左樣御了承を希ひます

女中の休日

一下婢

私は一下女に過ぎない身ですが御紙を通じて一般の奧樣方に要求がしたいと思ひます。京城も愈々廣く商家の公休日が決定して實行の第一日曜日の七日には本町通り明治町其他の大商店は皆戶を鎖しお正月が來たかと思ふやうな感じいたしました。此には店員小僧君等は嘸ひ〳〵に樂しい一日を過ごす事の出來たは實に嬉しい事と思ひます。御主人の御使用なさる奉公人は是で滿足の事と思ひますが奧樣の方でお使ひになる女中共は如何なることで御座いませう?一年中働き通しで只の一日でも休日をあたゐるお宅は少くないやうに見受けます。昔と違つて近來は女中問題も難しくなり殊に府內の口入屋等は今更で雇ひたくも人がなく困つて居られる家もたくさんあるよう見受けます官吏と云はず商家と云はず奉公人を御使用なさる奧樣方は皆樣が相當に敎育の有る御方でせうから今日のやうに女中の拂底する原因等をよく〳〵考へ遊ばして今少し同情心を以て女中にも是非休日を一月に二度程は定めて戴きたいと思ひます。

京阪金利

十八日現在左の如し(京城組合銀行[illegible])

[illegible]

一等(六名)松村捨三、井上徹朗、濱口彌七、淡野政一、井上順二、外人一名、二等(五六名)寺川隆、原辰次郎、內田隆三、森田きみ、森委次、同正彦、外人二名、二等進藤榮二郎、增田信五郎、稜部正治、中島眞造、逸見通美、堀英雄、坂田三藏、寺山答正、同つる、[illegible]雨光公平、田村楢人、加藤、中馬長崎、高丸文次郎、寺本[illegible]

硯物語(五)

八島柳堂

されど戀き志の絕えずして、彼の卿に參り仕ふ。何某にたよりてわりなくたのみ參りければ卿も其志の久しくして絕えざる事を感じおぼしてうけひき給ひぬ。さらば此木の年ふりたるを見せ參りなんとて社のすみ拜殿の上などに、かしこ驚ぬ侍りければ天正の焦のさし大風に折れたる枝の又兵火にやけうせたる殘りを二つ三つさりいでぬ。七百年をふりし木のなれるより又百年にもあまりぬれば朽果たると見ゆをなけすりて行くぼさに內はあぶらつきて

波など のやうにてそのかたき事は石の如し(化石か)このままにて見せ參りなんとは件の天新巧なる翁にて蛤の形を彫り付け硯となして又鹽松のかたはらに有高松と名付くる同じ頭にもや植ゑられけんと思ふばかりの木の皮を蓋としてこれをまゐらす。卿これを珍らしく思召てやがて院に奉らせ給へば寂感ないめならで大納言の御局より奉書くだりてほめおほせけるもやごこなきかくてはめいさましければ竹園相府より月卿雲客まで此道に名を得給ふかぎりは

勸進を させ給ひみづからの御歌を合せて二十首にいたりぬ。歌は各院の御ゑらびを給はらせ給ひ卿これに跋を加へ一卷となして孝繼をめしのぼせ御社に奉納させ給ふ。時に正德五年(今より二百年前)二月廿五日なり。こゝに於て社司村老の淺からぬ願しみち埋めたる松の枝さへ雲井高くのぼりて此木のたぐひなき事千歲の後までも證歌あまた備りぬれば御神もいかばかりよろこばせおほつらんとおぼゆるされはこの

御神の いにしへ『日並の湖なめぐる山から』とよませ給ひけるそのかみ太宰の邊に此處にやすらひ給ひける時さかや。かの木の枝殘れる猶二つありければ其一つを硯の形に彫みて又此卿にまゐらせ一つはすこしちいさければ又硯となし留の形彫付けて希賢に贈らる。希賢の老中[illegible]の五十の賀に獻し捧げぬての切りたる錦づかた三寸ばかりありしを是れも獅すつきにあらずさていたら其の形を彫りて香合とし

木の皮 のふたを添へて其かはりにと又之を贈られしを我家の寶物にしたる置きけるもまたよろこばしがらず。希賢さしごろ此卿に參りなれ侍れば、この事の始終よくしりぬべし。また雲の上人の御歌宣旨はし田舍人のねしらぬ事なをほかれば詳しく書つけてなくるべきよし。四老のここひのぞみければあながちにもいなさまへ得ておそろしけれご後のたくみなる筆にて書きつらぬべき人の筌にもやならんさ。おらましなしるして暫く是を贈り侍るならし。

正德六年申五月廿五日 洛陽三輪希賢謹記

料理代橫領

住所不定金在天(二四)は府內南大門通五丁目焚鮮旅館事本多ア方に雇はれ中二月三日南大門通三ノ八八川勝商店より料理代十七圓を橫領したるか手始めに同旅館解雇後も尙同旅館の使なりと偽稱して數回に亘り六十圓位を橫領同三月六日には南大門通三ノ一一銀行集會所入口に在りし洋傘一本を窃取したる事發覺南町署に檢擧されたるが十六日錫送及橫領罪にて檢事局に送らる

◎京城郵便局等員募集 京城郵便局にて內地人雇員に多數缺員あり志願者募集中なるが應募資格は年齡十五歲以上にして高等小學校卒業以上の學力を有する者月收は約四十圓志願者は履歷書携帶至急同局庶務掛へ出頭すべしと

義太夫界

▲三味線は女房役であるから十分を八分に用ふべきもの、聽かせやうとして太夫の妨げをするのは法に適はぬと昔から云ひ傳へられてあるが是れは間違つてゐる▲義太夫の三味線は浪花節や阿呆陀羅經と違ふから遠慮は入らぬ、腕限り彈くべし、十二分に一杯に必死に彈くべし、役個の上にて太夫と飽くまでも競爭して慾しい▲唯この場合に三味線彈きとして忘れてならぬ事が一つある、それは外でない、三味線は太夫の說明を待つて始めて彈くものといふ事だ▲云ひ換へると三味線は女房役であつても決して控へ目に彈く必要は無いが太夫の支障を云ひ翻はしめるために自然に補助の地位に立つといふ事を忘れてはならぬ

寄贈芳名

本社募集の慰問袋(到着順)

◎現金の部

●五圓▲平壤 松寺麥子▲同松井きよ子▲同篠田松枝子●參圓▲同齋藤こま子▲同米山福子▲同宮川豐子●二圓▲同戶田さわ子▲同猿子くま子▲同田中淑惠▲同伊東こめ子▲同稻並ふじ子▲同楠野まさ子▲同玄間國子●一圓▲同長谷川いし子▲同前田縫子▲同新美貞子▲同宮崎花▲同八島きよし▲同菊村千代野▲同城はじめ▲同橋忠治▲高橋ふく子▲同山下脇予●三十八圓▲新義州 朝鮮總督府營林廠●二十圓▲京城 韓相龍●五十圓▲同 三越吳服店●十圓▲仁川 高杉キク●二十五圓▲京城 料理業組合▲同中券番▲同新券番▲同京城券番●十圓同大和商會●二百圓南滿洲鐵道株式會社京城管理局●五十圓京城 安井成告▲同 廣江澤次郎●五百圓同 朝鮮銀行●二百五十圓同 東拓京城支店●百圓同 京城電氣會社●百五十圓同 朝鮮殖產銀行●十六圓七十錢 安東縣 原剛一郎●十圓京城 淸香園●三十圓京城 梶原末太郎●二十一圓龜南警察署職員一同●百圓京城 朝鮮郵船株式會社

天氣豫報

曇 少雨

氣象日報

十九日 半島は依然高氣壓の圏內にあり[illegible]

大阪證券取引株式會社株式賣出

◎現代に適應せる大取引機關

如何に內容の堅實にして有望なるか精讀あれ

應募前(貳拾圓以上割增金付) 平素の御眷遇に酬ふる爲め特價分讓

株主に對する諸種の特權は本邦最初の有利なる唯一の試みなり

創立趣意書

[illegible]

一、推奬の理由

弊等大阪證券團組合員は大阪證券取引株式會社の設立により取引の決濟、融通其他各方面の便宜を得て一致協力の下に刻下の緊要問題たる有價證券の圓滑なる取引を圖る一大使命を以て今後極力奮鬪を續けざるべからざること相成り、之れが爲め各位に對しても十二分何株多少に不拘賣買好出合を作り得られ候儀に被存欣幸の事に考え申候同社の設立は別項創立趣意書を熟讀翫味あらば各位も此企に對しては双手を擧げて御贊成を表せらるべく尙は此種株式は好景氣時代とても今日程株式數量增加し居らば依然賣買は燃んにて收益を擧げ得らるゝ事容易に有之御持株ありて絕對的安全のものに就き左に有望の点四五申上げ候へば御得有之候節は取急ぎ御申込の上弊店共が近く株價の値上りを策し必らず「良き物を推奬し呉れた」と御滿足あるやう致申候故賣切れとならざる中多數の御買入れを切望仕候尙ほ同社の創立委員長は政友會代議士京都府選出長田桃藏氏にて同氏は奧繁三郎氏と親密にて殊に大阪財界の巨頭島、宮崎氏とは特殊の關係ありて同氏等の計畫の裏には常に長田氏帷幄に參して縱橫に劃策し隱然大勢力あることは一般事情通の知悉するところたり同社に氏を得たるは誠に多大の强味にて聽て或筋との了解を得て將來に大局面を展開する機會の出現を期待し得られ、更に會社の出現が最も宏き雜株の賣買取引を主とせるが故に、大小諸會社の重役が殆んご全部贊成持株せざるなく、本會社の設立により諸會社重役は自己關係會社の株券が盛んに賣買さるゝを歡迎して特別に應援を與へつゝあれば愈營業開始後は必らず市場の人氣を喚起し株價著しき騰貴を見るは確言して憚らず候

二、有望の諸点

(1)百五拾名の大阪証券團員は同社の若干株主たる事を要するが故に、又た重役の半數は同團より推薦するが故に最も密接の關係あれば自己の体面上値上りを策するに腐心するは勿論何分にも玄人筋の係り居る事とて大集團の力を借りて前途に目覺しき運動を起すべき事

(2)近くプレミアム拾五圓以上にて賣出すべきを以て只今分讓値は非常の割安にて手に入れらるゝ事

(3)會社は更に壹千五百萬圓の中央証券取引株式會社を設立し地方現株業者と提携し地方株を甲地より乙地乙地より內地に轉々疏通せしめ有價証券界の大發展を企圖する計畫あり、同會社と合併の上は資本の点は取引所とやゝ比肩し得られ東西兩証券交換所に倍增し最も有力會社となる而して大阪証券取引會社株主は希望により一株に對し一株の優先應募權あり

(4)會社に向つて賣買注文を自由に爲し得るを以て確實安全に遠隔の地に居て自己の代理を爲さしむるを得

(5)會社の目論見書中收入の部に於て極めて內輪の見積り多く一例は社債、株式の引受等にては多大の收益を擧げ得らるゝものにて大阪現物團、大阪信託團の繁榮は皆これに因る、資本金參百萬圓の大阪商事株式會社が創業日尙ほ淺きに拘はらず該會社株價五拾圓拂込株貳百圓にても賣物なきは要するに茲に在りて而して資本豐富なれば此邊自由に活動し得らるべきを以て大阪証券取引株式會社の株主にも莫大なる收益を擧げて特別の配當をも行はるゝ事となり株價も第二期決算迄には拂込額の二倍半以上三倍に到達すべき事

(6)同社株主は希望により現物値段表を無料送附を受け諸會社銀行內容調査も(部長には批評眼ある新聞經濟記者出身招聘)無料にて回答を得らるゝ特權あり

(7)同社株主は大阪市附近の諸會社銀行株の名義書換及配當受取を實費にて委囑し得らる

(8)同社株主は所持の公債、社債の抽籤償還番號利子受取乃至債券番號調査を委囑し得らる

(9)現株式賣買に就き會社の調査部に向け照會諮問せば夫々可否に就き最も懇切なる回答を得らる

(10)取引所株乃至類似株は創業早々に持株せざれば値上り大にして運れ馳せは極めて不得策なる事彼の上海取引所株は拾貳圓五拾錢拂込にて最初プレミアム貳拾五六圓のもの當時二十五圓拂込貳百五拾圓大連取引所拾貳圓五拾錢拂込にて最初に五六拾圓のもの當時百七拾圓內外に見て大取株の前途妙味頗る深き事

右樣の次第に有之株主は一方に株券の値上りの樂しみを有しつゝ配當を得らるゝ上に數多の特權あれば持株して御損無之候に付種々御知己へも御吹聽有之度尙は當地市場にては同株をダイトリと稱呼仕り候に付大阪株式取引所のダイカブと何等か似通へる点を御承知あり將來の人氣株たるべき事を御推量願上候

起業目論見書

發起人 敬白

一 金五百萬圓也 資本金
此株式拾萬株 總株數 (壹株額面金五拾圓)
內譯
一 金[illegible]也 第一回拂込金
內
一 金五萬圓也 營業設備費
一 金壹萬圓也 創立費
一 金[illegible]萬圓也 運轉資金

收支豫算書

收入之部
一 金七拾五萬圓也 營業益金 [illegible]
一 金六萬圓也 信託行爲收入 [illegible]
一 金[illegible]圓也 [illegible]
計 金八拾四萬七千五百圓也 總收入金
支出之部
一 金八萬五千圓也 諸稅
一 金壹萬六千貳百圓也 重役俸給
一 金參萬六千圓也 社員給料及手當
一 金參千六百圓也 家賃
一 金貳千四百圓也 交際費
一 金七千八百六拾圓也 諸經費(文房具費、廣告費、新聞等)
計 金[illegible]圓也 總支出金
差引 金[illegible]圓也 純益金
此處分案
一 金參万五千參百圓也 法定積立金
一 金參万五千參百圓也 別途積立金
一 金貳万圓也 配當準備積立金
一 金貳万圓也 會社新築基金
一 金壹万五千圓也 役員賞與金
一 金壹万圓也 從業員恩給基金
一 金五千圓也 從業員手當
一 金五拾万圓也 株主配當金(年一割)
一 金[illegible]圓也 後期繰越金

本社發起人及贊成人表

(以下順序不同)

長田桃藏氏 南園[illegible]太郎氏 祗[illegible]次郎氏 岸田[illegible]氏 林[illegible]氏 秋岡儀一氏 野口[illegible]郎氏 板田友二氏 神西淸造氏 小谷松大郎氏 粟[illegible]品三郎氏 目村幸治郎氏 吉木玉吉氏 植岡米藏氏 中藤喜助氏 遠田美之助氏 廣田房之八氏 前野秀之助氏 熊崎省三氏 三村市太郎氏 中[illegible]吉氏 田[illegible]氏 二田[illegible]氏 佐[illegible]氏 岸本[illegible]氏 田中[illegible]氏 河野[illegible]氏 小西[illegible]氏

本多[illegible]行氏 帶包治氏 村上先氏 大島昇一治氏 爵林忠氏 安藤乘一氏 石井[illegible]淳氏 薄[illegible]一氏 深野十郎氏 小[illegible]寺道夫氏 多賀谷陳一氏 上領純郎氏 藤野三亮氏 山邊素藏氏 村木淸雄氏 鈴木正助氏 山本茂郎氏 多田藤次氏 橋百[illegible]門氏 岸本兵衛氏 組父江造氏 高善四郎氏 金[illegible]助氏

外數十名

大阪市內現株仲買百五十餘名ヨリ成ル大阪證券團

提供要項

提供値段 一株ニ付 拾貳圓五拾錢
(但し貳圓五拾錢の申込確定領收證)
申込株數 貳拾株以上
申込證據金 一株ニ付 金貳圓五拾錢 (證據金ハ現金引換郵便又ハ爲替ニテ送達ス)
送達方法

各位の中にて各地々々にて現株賣買を營まれ候御希望ある方は今後弊店より大阪證券團に御紹介申上げ今後御提携申上度候に付御申出歡迎仕り候

公債株式現物問屋 大阪證券團組合員
合名會社 **川崎株式店**
電話本局 三六八、三七〇、三九、三五四、四八〇番
振替大阪 [illegible]
受信略號【オサカ】又ハ【カワ】
發信略號【カワラツ】

大阪市東區今橋一丁目
大阪證券團組合員 公債株式現物問屋
八百豊吉商店
電話本局 一四〇四、八三三五、五五〇八〇七番
受信略號【ヤ】又ハ【ヤサ】
發信略號【オサカヤオヨ】
振替口座大阪 四九一〇

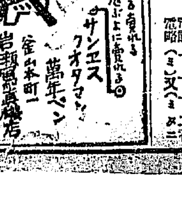
月やく

こまり者に御心配の方は最も進歩せる新劑經水流れ必ず御安心が出來ますアノールを御服用下さい定價二圓五十錢海外四十錢五圓內地送料十二錢●御說明書御申込次第密封送呈
東京本鄕區弓町二ノ二 東京堂藥局 振替東京四七七六番

釜山商店案內

石鹼界之覇王 スマートロン 精選品質本位 釜山草梁 釜山商工株式會社謹製

青竹直輸入販賣 豐後石炭販賣 海產物肥料商 左官用海草 萬荷受問屋 釜山高島町 三谷商店 電話(ミ)一二一番 (ミ)二一二番



山西合名會社 糖粉、乾物 食料品、煙草 罐詰、雜貨 釜山

島田糸店 電話五七八

釜山 あづまや商店 洋酒・罐詰 糖粉・官煙 電話三九番 振替京城三九番

洋鐵鋼鐵道船舶材料其他工業諸器械附屬品商 角野商店 釜山辨天町 電話三三番

福榮商會 酒精、燒酎 西貢米碎米 砂糖麥粉 釜山埋立新町

稻穗 キリン 燒酎味淋 發賣元 酒類問屋 田中釜山支店 釜山西町四 電話二〇六番 振替京城七二五番

三月十七日の現在 ……

連絡船上陸客

十八日夜入港博愛丸二等船客 井上文作、土居儀一、熊谷直徹、伊井りう、宇山たみ、川窪正信、永田かく、同中吉、氏井榮子、志富二郎、波瀬要二郎、片山克子、大岡知岩次郎、下川常次郎、三河[illegible]

十八日朝入港新羅丸二等船客 一等（二名）園部里雄、野村齊彦、同てる、同はる、時田ひで、五[illegible]一郎、同健一、加藤要、板垣正子、津田鐵雄、平野七郎、同宗三郎、橋爪五郎、田中悅次、同さき、西村上義直、金子利武、同みつゑ、神吉本彥次、利根常一郎、西田常三、岡利平、同ゆた、中村金次、加藤安達專輔、吉川さよ、木下齊、[illegible]樹、東戸策、青柳禎太郎、[illegible]坂源次、脇坂七三郎、三等（五〇こり、松本誠一、淺野かづ江、田[illegible]五名）

（自十九日午後六時至二十日午後六時）十九日正午 摂氏 一四、八 華氏 五八、六 最低 零下〇、九 三〇、[illegible] ……東進するものゝ如し然れば明日は南鮮地方は天氣不安なるべきも中部以北は大なる影響なかる可し

學習院へ入學する黎璟熙氏（黎元洪氏令息）寫眞中央

新たに計畫された 京義間大飛行

廿一日朝汝矣島を離陸し平壤に著陸し更に新義州へ

平壤新義州市民が陸軍長距離飛行實施を機會とし同地方に快翔する事を希望する旨一度び本紙上に發表せらるゝや總督府軍司令部に於ても大いに是を諒とし有川少將に交渉の結果有川少將より井上交通兵團長に照會中の處『飛行差支へなし』との返電十九日朝到著したるを以て愈十九、二十日の兩日間に飛行準備を整へ二十一日朝汝矣島離陸平壤に著陸し機體を點檢したる後更に新義州に向け飛行する事となれり該飛行に用ゆべき飛行機は驅逐用ツッピース第三型第四百八十七號にして是が操縱將校は坂口、喜早、和田、寺元の四氏にして往復交代して操縱すべし平壤の著陸場は同地練兵場新義州著陸場は伊機著陸場を利用すべく各準備委員は十九日夜平壤新義州に向け出發すべし

本社觀覽場設置 新義州にも平壤にも

本社は其筋に交渉の結果著陸場の一部に本紙愛讀者の爲め觀覽場を設置する事となり右準備の爲め本社特派員は十九日夜發著陸場に向へり

滑稽、大飛行評

愛嬌タップリな理窟 それは頑迷者流の妄評で 多數は感心して居る

今回陸軍飛行機が朝鮮の上空を飛翔し美事なる成功を收めたるに就て

鮮人の多く が奈何なる感想を抱いたかを或方面に於て調査した處に依ると、或者は伊太利飛行機さへ來る〳〵ミ評判ばかりで容易に實現せぬのに日本飛行機が朝鮮まで飛べる筈はない、と見縊つて居たのが案外にも豫定通りに飛來したのに先づ一驚を喫したが又一部ではスミスの飛行の如く外國人は眼に見ねぬ程高く上空を飛揚するに

日本飛行機 は肉眼の届く範圍しか飛べぬ、之れは技術が外人に劣るからだと誤評を下して居る。而して八百哩を横斷することは表面の口實で機體は釜山まで汽車汽船で輸送し僅に朝鮮內だけを飛んだのだとは數日來不逞一派は流布し、機が日本製だとは僞りで皆外國から購入したものである其證據には文字が

西洋文字で 記してある。著陸場で機の側近く寄せないのは內部を細密に見るミ鮮人が夫れ以上巧妙な發明をして內地人を壓倒する惧があるからだ。と內地人の想像も及ばぬ評をする頑冥な連中や爲にする者の放つ妄語で多數の鮮人は瞞かされず感慨に打たれた樣子で實地に飛行機を見たり

飛ぶのを眺めた人達は其偉力を充分認めたらしく今回の大飛行副産物として是は多過ぎる程の効果があつたようである、殊に飛行將校が機に就て實地に説明して呉れた親切は非常の好感を與へたが何故通辯をつけて呉れぬだらうと零して居たものもあつた由、尤も之等は有識者を除外した低級側に於てゞある。

飛行機で南極探檢

氷山突破も顧慮せず 英國コープス氏の計畫發表 英國民擧つて成功を祈る

英國南極探險協會コープス氏は飛行機を以て南極探險の計畫を爲し目下其研究に努力しつゝあるが今回計畫を發表して曰く『現在の飛行機は十六時間にて一千哩を飛翔するの能力を有するを以て彼のスコット氏が試みたるが如き探險を企圖するとせばロッス灣より南極迄五百哩しか有せざれば八時間を以て充分に遂行し得べし最も危險なるは七千八百フィートの氷山を突破するにあるも必らず成功し得べしと信ず現在の飛行機にては何等顧慮するの要無かるべし』云々英國民は擧つて其の成功を期待し熱狂的に此計畫に對し援助を與へつゝあり（倫敦特電）

難波中尉廣島に安着

飛行時間三時間十分

難波中尉は大邱廣島間五百基を僅に三時間十分を要したるのみにて十八日午前十一時四十四分無事著陸せり（廣島電報）

大阪無著陸で 一氣に所澤へ

北川中尉廣島著

北川中尉は十八日午後五時二分廣島練兵場に著陸せるが十九日朝廣島を發し途中大阪に著陸せず一氣に所澤に歸還する事となれり（廣島電報）

難波中尉大阪着

廣島に著陸せる難波中尉は十八日午後二時三分再び機上の人となり同五時五分大阪に著陸せり（大阪電報）

加藤少尉 針路を過つて

鳥取練兵場に著陸し 珍客來に市民狂喜す

加藤少尉は針路を過り十八日午後一時鳥取練兵場に著陸せり市民は此の珍客に歡喜せり（廣島電報）

サ式の釜山通過

眼界遠く微かに機影を認む

北川中尉操縱のサ式五千三百六十二號は十八日一旦大邱著陸の上當地上空に其勇姿を現はせしは午後三時四十五分にして約三千米突の高度を保ちつゝ洛東江河口より機眉山上空を飛翔し對馬方面へ向へるが天空遙か漸くにて機影を認め得たり（釜山特電）

安邊中尉歸東す

安邊中尉は十八日午前八時四十分廣島發歸東せり（下關特電）

アラバットに向け出發

同地着は一兩日中か

カルカッタ發外務省著電＝三月一日デルヒ來電に據ればマシュロ中尉は八日デルヒ出發に當り飛行機を破壞しフエラリー中尉は十一日アラハバッド（デルヒとカルカッタの中間）に向け同地を發したる由アラバット著は一兩日中なる可し（東京特電）

驅逐隊鎭南浦入港

同地の賑はい

巡航中の第廿七驅逐隊、旗艦村雨ご朝霧白雲朝潮の四艦は十七日午前八時仁川港を出發し舳艫相銜み北航、海州沖附近にて演習操練を實施し同夜は大靑群島船津浦に假泊し十八日午前七時同港出發午後二時大同江を溯つて鎭南浦沖に投錨鎭南浦府では數日來、待ち構へてゐた丈けに驅逐艦入港と共に三發の煙火が鳴響くと港頭は最う人の山を築いてゐた府尹警察署長等が出迎へると拜艦人を乘せた傳馬船が四艦に網集して忽ち四艦共艦上は群集で滿ち溢れた同夜は府有志が朝日屋本店にて驅逐隊乘組將校を招待し歡迎の盛宴を張り下士卒は上陸して無料活動寫眞觀覽入浴等の便宜を圖つた猶驅逐隊は二十三日迄鎭南浦碇泊の二隻は二十一日より衆二浦に入港し鴨綠江流氷の狀況にて或は龍岩浦行を中止して鎭海に歸隊するとか

怪我の功名だ！

加藤の鳥取著陸は航空隊の新記錄だ と快活に笑つて森中尉は語る

廣島に著陸すべき豫定なりし加藤少尉操縱のサ式第二號は十八日午後三時思ひもかけぬ鳥取練兵場に著陸したりとの報が齎らし十九日朝森飛行將校を衛戍司令部に訪へば中尉は快活に笑ひて曰く

『ウン俺の方にも情報があつたよ鳥取の市民は全くの寢耳に水ぢやなプロペラーの音に驚いたらう驚愕ミ驚喜が混雜になつて

大騷ぎした 僕が[illegible]に見ゆるやうぢやないか、加藤もまさか鳥取に著陸仕やうとは思はなかつたらう釜山の上空を通過したミ云ふから釜山よりの海上針路を誤つたか風に煽られたか仕たんだね或は濃霧が激しかつたのかも知れぬ見島より針路を右に取らなければならぬのに左に取つた爲め

思ひも寄らぬ鳥取に著陸したんだらう何しろ鳥取に著陸するとすれば海上を優に四時間飛んでゐた譯だ、加藤少尉は過失の功名で我が航空隊の新記錄を作つた譯だ、大邱から鳥取迄直徑三百哩强だが加藤少尉は必ず三百五十哩乃至四百哩を飛んでゐるだらう鳥取から所澤に飛行するには是非共

背梁山脈を 突破しなければならぬ鳥取から何處に針路を取るか分らぬが或は姬路に出て一氣に所澤に飛ぶやうな事になりは仕まいか夫れにしても脊梁山脈は[illegible]でも突破しなければならぬ又是が面白い研究になる嘸天下の耳目を聳動せしめたであらう』

大邱府よりの祝電

有川少將より禮電來る 陸軍大飛行成功と共に松井大邱府尹は府民を代表し陸軍次官、航空課長航空學校長に祝電を發し又李王殿下、總督政務總監軍司令官に對しては祝賀狀を發したるに對して所澤航空學校長の飛行機に托して空中輸送を爲したるに對し有川少將より『遠距離飛行に付き貴地府御一同の御歡待と御援助を感謝す』この謝電あり又宇都宮軍司令官より『飛行隊の著和田中尉に托されたる御懇書に對し謝意を表す』この禮電を大邱府尹に宛て送り來れり（大邱）

北川中尉 大邱から廣島へ

故障の修理を了へて

故障の爲め一應著陸場に引還したる北川中尉操縱のサ式は直に修理を爲し二時四十五分離陸廣島に向け出發せり（大邱特電）

北川中尉廣島を發す 十八日午後六時廣島に著陸せる北川中尉操縱のサルムソンは十九日午前八時四十分萬歲拍手裡に廣島を離陸所澤へ向へり（廣島電報）

罷業問題

芝浦製作所 稍落著す

東京芝浦製作所の罷業は會社側との要求交渉に不調に終り職工三千餘名は同盟罷業と決し十七日午前七時半より金杉濱町良善寺に本部を設け何れも腕に赤布を捲き交渉會計其他の部署を定め運動方法を講じ居たるが尚十七日迄中立を續け居たる友愛會は工務部長高橋綱吉氏の軟化策功を奏し同會の職工全部は大[illegible]を先頭に午前十一時會社に入り作業に從事し[illegible]離し居れり（東京特電）

勞働課新設

住友、古河兩富豪の新事業

東西の大富豪古河、住友兩家は世界の大勢に鑑み其事業中新に勞働課を新設し社會問題の解決に努力する事となれり（東京特電）

京城府から記念銀盃

歸還飛行將校へ

京城府に於ては横斷飛行復航搭乘者難波北川兩中尉加藤少尉出發に際し往航操縱將校に贈れると同一の記念カップを各一個宛贈呈したり

脫獄犯人

三年目で逮捕

大正四年夏京城地方法院に於て強盜罪に依り懲役十二年に處せられ西大門監獄に入獄し其後新義州分監に移され大正七年六月鎭南浦分監に移され更に同年七月末釜山分監に移され服役中同年八月初旬監獄內の工事に於て同金中看守の隙を窺ひ[illegible]

東天紅の海原に (1)

驅逐艦に便乘して 仁川から鎭南浦へ

港外碇泊の朝霧へ ランチを辷らせ乍ら 勇ましい出港の刹那

テルミ生

（驅逐艦朝霧にて）

編輯長机下 朝鮮西岸巡航の驅逐艦隊要港部所屬第廿七驅逐隊に便乘の許可を得て驅逐艦朝霧に便乘し十七日朝仁川を出發、鎭南浦に向ひ十八日鎭南浦の土地を踏む迄、同艦の士官室で無聊を慰しながら此手紙を書きました。

十七日早朝に仁川港頭を出るこ聞いて十六日午後京城を飛出し久し振りに仁川に夜を明かして十七日は

午前五時床 を蹴つて跳起きました何が扨て生れて二三度目の早起だけに『早起は金の成る木』なんて無理に氣取つても睡いの

は事實で朝飯も匆々、仁川警察署水上出張所に驅著けました。私の他にも警察官に便乘者があるこ聞いて其便乘者のランチに一緒に乘たかつたからです水上出張所の暖爐を圍んで小一時間も待つてゐる內に東天は茜色に染まり大日輪が地平を限つた山々の端に現はれ朝日が

仁川の海と 陸とを一緒に赤く染めた時分ランチの用意が出來て稅關棧橋から沖へ出ました所乘の古川巡査部長、稱田巡査と私三人が油のような仁川の海面を裂くランチの舳に碎ける白[illegible]を眺めつ、冷々する朝風の中では甲板に出た

港外月尾島沖に假泊してゐる驅逐艦へ向ひました白雲朝潮に二人の警察官が乘り私は旗艦村雨の舷門で敎はつた通り驅逐艦朝霧に乘込みました當番に導かれて士官室に通されました丁度

七時前なの で兵卒は起きたばかり士官は起きてゐるところでした此士官室には記念の軍艦旗ミ感狀とが安置されてゐます名譽ある艦の歷史は此感狀が最も雄辯に物語つてゐます

感狀 軍艦朝霧

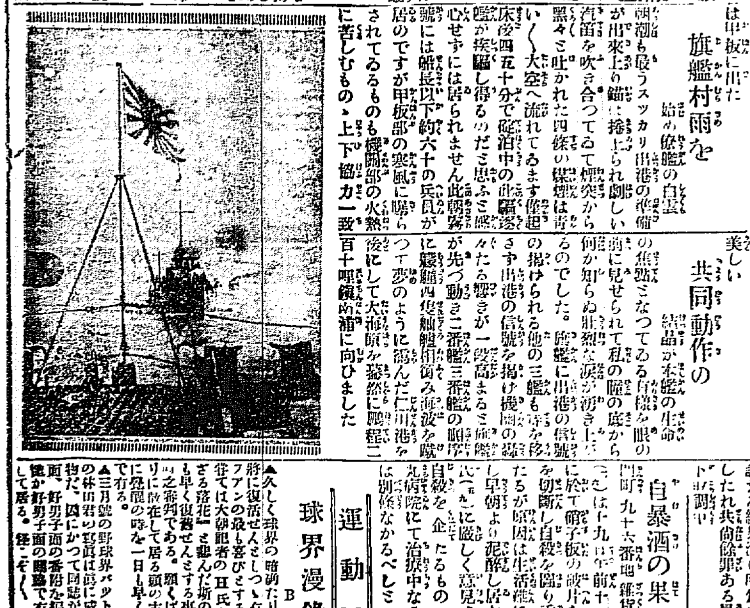
明治卅七年二月十四日天候險惡なりし爲め友隊原總相失したるに拘らず風雪を冒して旅順港外に達し敵艦襲擊の任務を遂行せしは其武勇顯著なりと認む仍て茲に感狀を授與するものなり

明治卅八年一月十二日 聯合艦隊司令長官東鄕平八郎

我が朝霧號の機關試運轉を終つて試運轉異狀なく終りの報告が來る前に艦長初め先任將校、機關長、航海長四人の將校は夫々艦橋其他の部署に就いてゐました。[illegible]

旗艦村雨を 始め僚艦の白雲、朝潮も最うスッカリ出港の準備が出來上り錨は捲上げられ劇しい汽笛を吹き合つてゐて煙突から黑々と吐かれた四條の煤煙は青い〳〵大空へ流れてゐます僚艦床後四五十分で碇泊中の此驅逐艦が疾驅し得るのだと思ふと感心せずには居られません此朝霧號には艦長以下約六十の兵員が居るのですが甲板部の寒風に曝されてゐるものも機關部の火熱に苦しむもの、上下協力一致

美しい共同動作の 結晶が本艦の生命の焦點となつてゐる有樣を眼の前に見せられて私の腦の底から何か知らぬ壯烈な涙が湧き上るのでした。旗艦に出港の信號の揭げられる他の三艦も之を移さず出港の信號を揭げ機關の響々たる響きが一段高まると旗艦が先づ動き二番艦三番艦の順序に驅艦四隻舳艫相銜み漣波を蹴つて夢のように霞んだ仁川港を後にして大海原へ毅然に鵬程二百十哩鎭南浦に向ひました



二萬數千圓を強奪

大連の辻強盜

七日午前十一時半大連伊勢町米穀商福順號店員支那人楊孟律（二七）が銀八千二百圓金一萬六千圓を正金銀行支店より受取り歸る途中を敗馬馬車を通行中一名の賊顯はれ短刀にて楊の腎部を刺し重傷を負せたる上石灰にて目潰しを爲し金員全部を强奪して逃走せるが犯人未だ縛に就かず（大連特電）

[illegible]かけて同徒二名と共に逃走せる本籍忠淸南道扶餘郡良化面室浦里住所不定常民鄭泰春（三十二）は其後巧に所在を晦まし昨年陰曆十一月中成歡驛を距る一里のトンシ里なる一農家に押し入り現金千圓を強奪し逃走し居たるを十七日敦義洞四番地情婦宅に潛伏中を第三部の手に取押さへられたるが共犯者金冠成も同時に逮捕せり

電車と荷馬車の衝突

十九日午前十一時三十分頃府內黃金町三丁目丸二運送店より荷馬車を曳きて運送店前電車軌道を横切らんとする際龍山行き電車八八號（運轉手黃泳成車掌許石貴）が進行し來りアワヤといふ間もなく該荷馬車に衝突同荷馬車は三百五十圓位にて損害は荷馬車を破壞したるも幸ひ乘客には異狀なかりしと

横領して遊興

市內黃金町一の四九大昌貿易株式會社員劉性源（二七）[illegible]（二二）は共謀して昨年九月廿三日太平通二の九自轉車店金泰頓方より自轉車一輛百廿圓を借受たるが元より騙領の目的なりしかば直に水下町四五毛利質店へ二十圓に入質其の金を以て鐵洞支那料理新世界にて遊興したる結果八圓餘の不足を生じたるより該自轉車を受出し更に東小門外に入質したり尚ほ仲は昨年十月下旬唐珠洞飲食店に友人二名を誘ひ飲酒したる揚句七圓八十錢の不足を生じたれ共勘定の場合は言を左右にして遂に飲酒を踏倒し逃走中なりしが二月廿九日鍾路署の手に檢擧され拘留中の處十九日兩名共橫領詐欺罪にて檢事局に送らる

賣掛代金横領

京畿道坡州郡月籠面內浦里三四七朴弘根（三三）は本年一月九日より黃海道瓮津郡明治町一〇生魚商板倉藤三郎方に雇はれ始めの程は神妙に稼ぎ居りしが二月廿八日に至り主家の留守に乘じ店頭の硯箱より主人の認印を竊取翌日各得意先の內三菱社宅井上某外數名より賣掛代金百二十餘圓を騙取其金を以て京城に高飛びして府內孝子洞一五九飲食店趙興植方に潛伏中を鍾路署の手に檢擧されたるが取調べの結果十六日檢事局に送らる

今朝出發ノ際ハ態々御見送ヲ忝ウシ御厚情奉深謝候乍略儀以紙上御禮申上候

三月十九日 白上貞一 同 近子

豚泥捧

京畿道金浦郡々內面雲陽里一六三沈基龍（三〇）は本月八日始興郡北面番大里九八二金明善方豚舍より豚一頭八十圓を竊取府內三村洞二九八號[illegible]任明元（三七）に情を明かして賣却方を依頼したれば任は三坂通り一六七金長輔に三十五圓にて賣却したり金長輔は更に金泰根に賣却せんとし觀底洞屠獸場に曳行かしめたる際被害者金明善が發見直ちに西大門署に屆け出たり之に依り同署にては取敢へず仝後根を取調べたる結果沈の所爲なる事判明したれ共尚餘罪ある見込に付目下取調中

自暴酒の果

府內西小門町九十六番地雜貨商洪淳[illegible]（三[illegible]）は十九日午前十一時頃自宅に於て硝子板の破片を以て頸部を切斷し自殺を圖り重傷を負ひたるが原因は生活難に自暴を起し早朝より泥醉し居たるを母金氏（五九）に嚴しく意見され發作的自殺を企てたるもの如く目下中央病院にて治療中なるも生命に別條なかるべしと

運動界

球界漫錄

BOO

▲久しく球界の暗澹たりし早慶戰が將に復活せんとしつゝ有る事は吾人ファンの最も喜びとする處で有る。▲嘗ては大隈伯者の日氏が『再び昇らざる落花』と悲んだ斯の戰が窓外にも早く復活せんとする事は之れ皆共之評判で有る。願くば其處らあたりに散在して居る頭の古い敎育家連に發展の時を一日も早くぢへたい物で有る。▲三月號の野球界バット握つた鐵道の林田君の寫眞は誠に威風堂々たる物だ。因にかつて同誌が四大學選手の顏を組んだ時君は『好男子面の番附』を編んだ時君は面『好男子面の關脇』で有つたと記憶して居る。徑こそ〳〵

▲餘り許しい話でも無いが千葉君が電信柱に大怪我をやつた由。[illegible]ンヤリ窓から首を突き出して電柱に[illegible]▲野球選手でカルタをやる人は大分有るが大關格は京俱の小飯部、松浦君で有らう。二人共一流下の腕前は相手にファン[illegible]られて負けると云ふ噂で有る。▲十六日の草木も眠る夜中の十一時半人通稀な本町通を南部して行く二人の男女のバッテリーが有つた。どうも閑談のする避だと好く見ればそれなん鐵道の林君であつた。▲京俱のプレーヤーは何れも人好のする人許りで有るが殊に今年オールドボーイスに入ろこか云う松村君等は實に氣持の好いそして無邪氣な人だ、遊擊の勝本君等も溫厚で親切な點は多くのファン及び二流選手等の尊敬の的と成つて居る。▲二流チームで今年からは一流に加つて出ろとかんで猛練習をして居るチームが二三ある▲少くとも今年の京城球界は自熱的な氣分を見せる事と思う。段々球界の傾向が技拙本位よりも精神的と成りつゝ有る事は斯に慶賀すべき事で有る。ダラ〳〵したプレー等は見て試に下らぬ事で有る。願くは全鮮のナインの上に此の發醒の降らん事を

演藝

▲黃金館 同館二十日よりの替り映畫左の如し 劇『ダムの本望』▲新派『夜勤番頭』▲舊劇『忍術勝平』▲連續活劇『伯林の狼』▲敎育劇『孝女白菊』右の內『伯林の狼』は最終篇第六卷の上場にてアリス孃が獨探の巢窟より逃れる。ホップミ獨探の大格鬪、郵船の爆破等頗る面白き場面あり又『孝女白菊』は大海太郞一派の新派にして孝女白菊の一生を琵琶劇に仕組みたるもの也

▲大正館 三月十九日よりの替り眞左の如し ▲實寫『支那海上生活の實況』▲滑稽劇『[illegible]』▲新派悲劇『浪まくら』全五卷▲舊劇『大久保彥左衛門』全五卷右の中『パノプチ』[illegible]

○曹洞宗別院 十八日より彼岸中一週間每夜七時半より法要說敎を修し尙禪學會々員の居士有志の講演あり廿一日中日は午前十一時曹洞婦人會の發會式を行ひ午後二時より大施餓鬼會法要な勸修し歸依の說敎あり因に當日參詣者一般に供物の接待ありと

○平田智惠人氏寄附 京城本町平田商店主平田智惠人氏は今回京城佛敎慈濟會經營の慈惠敎濟事業に[illegible]附したりと

頃

巴城館へ十八日十一時頃ブラリ訪ねたのは兒嶋中將▲モウ起きたらうと問ふと未だ起きて居ないと[illegible]

仁川學校組合會

問題續出=議場沸騰

仁川學校組合會は豫定の如く十七日午後一時より會議所樓上に於て開會會計檢査報告以下十二項の議案を附議したるが此日の

新理事者の初舞臺

先づ初議長の挨拶ありて議事日程に入る出席議員十名全部顏揃ひ議案一號會計檢査報告以下二號三號寄附金受領報告及び大正八年度歳入出追加豫算はお極まり文句にて難なく議了第四號議案即ち組合所有地賣却處分に關する件に至れば俄に議場緊張七番白神議員は事頗る重大なるものなるを以て結局全員委員に附托せらるべき性質のものたるを認む依て議事の涉捗を計る爲め又四號以下一括して單に質問程度に說明に留め討論を廢して議事進行を計りたしこの動議を提出、十一番阪倉議員又之に賛し尚ほ此の重大なる財產處分に際し更に之に代るべき基本財產の獲得を提議し即ち此際花町附近に在る東山農場の一角より寺田氏所有の島を經ふて桑島に到る間の干潟地埋築權を得之れを學校組合に於て所得せば以て今日の賣却土地に代へ更に最も有利なるものあるべしと說き之れが提案を爲せり茲に於て平間題續出發に動議せる七番白神議員は採決なきを議長に諮り新議長又躊躇となりて聊か攻む新議長又躊躇となりて聊か眞目を輕からしめ議場は議事の進行を計るを目的として動議せられたる議事の形式に花を咲かせ本題は暫く忘らる大正九年度豫算の

重大問題を控へたる

而も現議員滿期辭職を控への此の一幕は雨か風か列席の議員は議事規則の硏究議論に脫線し此の間議長が介在して頗る時もない花を咲かせ遂に午後五時に至る而も何等議する處なく漸く此に潛ぎ付けた結果は最初の動議に歸り

委員附託となす事となり

互選の結果川添三次氏を委員長に推し十八日午後五時第一回の委員會を會議所樓上に開き四號以下十二號に至る議案全部協議する事となり解散(仁川)

全南米實收高

二百廿一萬石

大正八年の全南道稻作實收高は二百二十一萬三百四十二石に達し十一月一日現在に於ける收穫豫想高二百十萬六千八百三十石に比し十萬三千五百十二石即ち四步九厘、前年實收高二百三萬七千三百石に比し十七萬三千三百三十九石即ち八步五厘の增加なり蓋し同年は西北鮮地方に於ては未曾有の旱魃襲來し收穫皆無の爲め糊口に苦む農民あるの際を聞くにも拘らず全南に於ては能く近來の豐作を傳へたりし大正七年の實收高を凌駕するを得たり(光州)

埠頭作業會社

安東木材商組合、安東貿易商組合の懸案たる埠頭作業統一に關する件は數次交渉又は硏究の結果今般滿鐵當局の諒解を得たる由にて資本金二十萬圓の株式組織となし安東埠頭作業株式會社の名稱の下に木材の水切、特殊貨物の貨車積卸及び陸運を兼營する事となり來る四月中其の創立總會を開くべしと(安東縣)

仁川在庫穀類

三月十五日現在仁川五銀行に於ける穀類在庫數量は玄米四斗入七萬九千十八叺五斗入二萬二千六百八十叺白米三斗入一千五百叺四斗入一千百九十八叺五斗入二百七十五叺大豆四斗入五千六百二十八叺小豆四斗入二百五十六叺五斗入百五叺袋入七百九十二袋小麥四斗入一萬六千百七十九叺五斗入一萬一千四百八十三叺俵入一千四百六十七俵荏子四百俵綠豆七百十五袋大麥五斗入八百五十叺粳二萬一千九百七十五俵粉米五斗入七百九十九叺粟一萬二千四百十六袋黍七斗入二百三十叺袋入五百三十袋糯麥七斗入五百八十八叺糯米四斗入六百七十二叺五斗入二百四十一叺なり(仁川)

仁川客月金融

年末に於ける[illegible]の點により不作と地方債[illegible]内地よりの註文殆んど無きに非月[illegible]りしも過米源の打撃値段引合はず[illegible]而して除り減んならず相場四さ[illegible]人氣一段と先頭け正米の頭硬き相俟つて阪地より上物を買はるゝの活況を呈したり[illegible]需は在荷潤澤なるに[illegible]需不振を極め當用小口の補充買も茲一段落を告げたる如く閑散[illegible]旺盛ならむと雖も綿布商況閑散にして其回收又捗々しからず一方[illegible]資金の[illegible]萬九千圓即ち五十萬餘の回收超過にして之を五銀行の帳尻に徵するに貸出高千三百五十四萬五千[illegible]

安東木商統一

安東縣には從來安東木材商組合の外に機械製材組合手挽製材組合等の設けあり統一的事務に不便の點ありしを以て今般右諸組合を統一し安東木材商組合の一となし從來事務所を安東商業會議所内に置きたるを當分の内市場通り石崎商店に移し來る四月頃滿鐵附屬地へ約二萬圓の工費を投じて宏壯なる事務所を新築する事に決定したる由(安東縣)

全北水利視察

安州の有志數十名

全北道に於ける水利灌漑は他道に見る能はざる模範的大水利多く即ち臨沃水利古阜水利の如く近く着手すべき東津江水利の如きは蒙利區域頗る擴大なるものにして之等水利に依つて受くる處の利益又莫大なるものあり之等水利の視察として平安南道安州郡にては内鮮人有志數十名より成る視察團を組織して平壤京城を經て去る十四日全州に入り各方面を視察し十五日全州を發し古阜水利組合東津江附近其他裡里金堤等を視察したり(全州)

沿岸廻り(二)

釜山 一記者

◎方魚津は釜山元山間の唯一の漁港である先づ地理上の關係もあり又漁場さの便利上此地が自然に漁業根據地と目されて開拓されたのであらう而して此の附近の主要漁業は何であるかと云ふに唯單に鯖のみを生命として居る鯖位で何程の事があらうと云ふ人もあらうが中々鯖と云つて馬鹿になるものではない年生產額は勿論全鮮を合して約六、七百萬圓に達し其三分の二は方魚津乃至以北の近海で占めて居る

◎之等の漁業根據地が即ち方魚津であつて九月より十二月の盛漁期は餘り廣からざる灣内なれども約八萬坪の鯖漁りが丸で漁船及び船舶輻輳の爲め水を見る事が出來ない位である處が幾千萬の漁船が賴みとする方魚津港が一旦海上大時化となれば實に危險なものである南東間に殆んど開放も同樣であるところから此の方面より來る烈風に遭遇すれば灣内に碇泊する船は木葉の如く破壞せらるゝを以て殆んど漁業者は安心して灣内に居る心地せずと云ふ今日迄は幸ひか漁期間に大なる遭難もなかつたが夫れでも難破船數は大小合して又尠からざる數に上つて居る斯るが故に現下の方魚津として築港問題が重大なる要急事として提議されて居る

◎此の問題の爲めには期成同盟會が組織し其目的に邁進し既に當局の力も之に傾注する處となり郡當局の如きは其の熱度沸騰點に達して居る無論方魚津の港民も全力を捧げて急いで居る何を云つても經費が先に立つて思ふ樣にも運ばざる點も見ゆる聞く處によれば總工費が卅九萬圓で其内國費補助二十萬圓地方費から十萬圓の補助を受けたいとの目算殘りは全部港民の負擔とする覺悟である

◎此財源は有力なる埋築地が出來るので存外至難とは思つては居ない樣だ扨て工事はどれから先に着手するのか是か非かといふが先づ研究問題となつて居る即ち防波堤か築港かの何れかである

貿易商組合總會

安東

安東縣貿易商組合を十四日午後四時より安東商業會議所に於て開催役員改選の結果左の通り當選したり(安東縣)

▲組合長金井佐次 ▲副組合長高馬之助 ▲評議員中野初太郎 ▲久間治孔郎 ▲永原正雄 ▲高橋直二 ▲深作作

材木商組合總會

安東

安東木材商組合は十四日午後五時より公會堂に於て總會を開き組合規約一部變更の件、事務所移轉の件會費三圓を五圓に增徵の件、埠頭作業問題を役員に一任するの件等を附議して同九時散會したり(安東縣)

東拓の表彰式

江景出張所に於て

東拓會社江景出張所にては三月十五日午後一時より江景黄金會庫に於て優良小作人及農監表彰式を擧行したり忠南道廳よりは時實知事以下要路の高官來臨し附近官民數十名の臨席と小作人數百名の參列ありて定刻開會を宣し賞品の授與を行ひ東拓出張所長安井堯氏の式辭及戒告に次て時實忠南知事の小作人は益々誠勵農事の啓發に努むべき趣旨にて懇篤なる訓示あり續いて論山郡守元殷常氏の祝詞、受賞者總代の答辭等ありて閉會の來賓一同を場内倉庫内に設備せる食堂に招じ立食の饗應ありて午後五時散會したるが當日の受賞者は左の如し

十年勤續農監 李鍾雲 宋鳳浩 李基容 金周鉉 李鍾漢 金龍泰 李秉植 李永熙 金容泰 吳夏泳 金炳斗 裴錫用 俞斗濬

優良小作人組合 七山小作人組合 龍井里小作人組合 牛昆里小作人組合 論光小作人組合 廉田里小作人組合

優良小作人 金文永 中鎬式 姜洛中 朴東元 金永祿外九十五名

下田氏招宴

十八銀行京城支店に榮轉せる前下田十八銀行仁川支店長は新舊兩氏の挨拶を兼ね下田氏留別の意味に於て來る二十日午後六時より仁川倶樂部に仁川官民有志百餘名を招待し張宴すべしと(仁川)

◎三南銀行開業披露 全州三南銀行株式會社にては八日頃より業務を開始する運びに至りたるを以て之が披露を兼ね十七日午後七時より全北公會堂に於て内鮮有志約二百名を招待して盛大なる張宴を催せり

仁川二十日會

淨瑠璃天狗の鼻競べ

仁川素人淨瑠璃の唯一硏究會合たる二十日會は例月の通り來る二十日新町に第三回の例會を開く何分會員の天狗連が我も〱と多い有樣なるを以て一名二十五分間と限定し努めて多くの太夫の語り口を聽かすべしと最初の拍子木は正午後六時多數の來聽を歡迎すと語り如左(仁川)

寳の入船(入登)壺坂(三日月)日吉丸三(山石)柳木選迄(掏翠)鈴ヶ森(松舍)酒屋(奴亭内お花・糸同富榮)辨慶上使の口(筑紫)同中(吉野)傾奥(歌笑)岸姫三(勝司)梅忠新口村(山雀)布四(木調)堀樋(三本)本下(一富士)野崎村(光新)

全州より

▲過般來全州及び光州の軍營地設置運動に火花を散らして兩州共請願委員を上京せしめ總督府或は軍司令部其他に對し熱心に運動を試みたる全州委員は過般歸全せるが一上京委員の語る處に依れば軍營設置に就ては當局は未だ確たる明答を與へざれば豫測の限りにあらずと

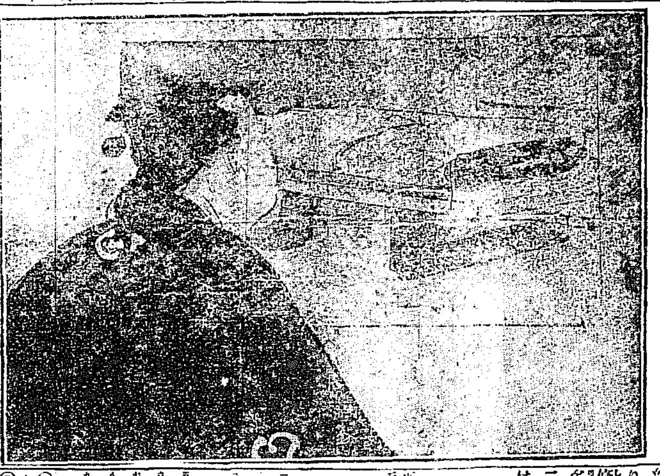
▲現下の問題たる輕鐵輸送力不足に付廣軌改善問題は當局に於ても痛切に改善を感じ居れる折廣軌改造愈よ採用すべしと

▲輕鐵改善聯隊設置運動等に就きては獨り全州のみ多大の經費を費し運動しつゝあるが之れは獨り全州のみの發展でなく裡里群山又は附近沿線共に恩澤を蒙るものなれば全州人士の運動に努力し居るを徒らに袖手傍觀するは甚だ遺憾と云ふべく群山裡里人士の奮起を要望する次第也

伊達騷動

小金井芦洲講演

第百七十八席



神並お抱への由來

三『ハイ……夫りやあモー、餘程以前の事で……アモシ甲斐さん和郎さんは至つて物堅い好い人で、私は至つて口不調法だし第一國訛が有つて御聞憎からうから何卒和郎さん申上げて下さい 内『ア、コレ三左衛門、訛は國の手形とやら、少しも聞惜い事はない、其方に尋ねるのぢや、其方申立てよ 三『左樣で御座いますか、お笑ひ下さいますな 内『決して笑ひは致さん 三『夫れなら御免を蒙つて、最初からの次第を逐一お話致しやせう、御歷々樣の前でも何でも命を投出した晩には別に怖いとも何とも御座いません、甲斐さんには氣ら、別段そんな事は少しも思つては居りません、唯明日は那奴が又花々敷く斯う云ふ樣に投げて勝つてやらうとか、斯うして取らうとか、それのみ思ひ勝負が濟めば、口から出る種物を喰つたり呑んだり、寢て居る内が極樂淨土、先の事なんぞは些とも考へませんと申しますと、然んな事が世に有らうか、先々の事を考へぬとは愚の至り、彼の男は一と頃幕の内迄取つた男だが今では車を挽いて居ると云はれては詰らない、今盛んの内に先々の工風をせんければならんぞ幸ひ上の御意に適つたを機會として御當家へ御抱へと成つて了つたら何うだ、五百石宛下さる樣に俺が申上げてやる、五百石なら立派な者だらう……へ…然う仰しやつて下されば、實に有難い事で御座いますが、私共は遠國者で根が百姓、力量の有る處から今の親方の弟子となり、段々取上げ遂々國を飛出して、の職だけは仕方がない、何うぞ御聞き取り下さいまし、抑々伯父樣へ私が召されましたと云ふのは、袖ヶ崎の御下屋敷で、隈雪が築下幕の内計りの隅大三日の相撲御覽に、御出入りの町人衆や、御門前の町人迄殘らず御許しで見物を仰せ付けられました、其時に殿樣から御好みで甚句を遣つて見せいと云ふことで御座いました、仰せに從ひ夫から甚句を唄つて踊りました、夫れが大層御意に適ひ、御紋付の羽織や御目錄品々を頂きまして、偉い御馳走を頂戴して退りました、其時其處に御座る原田甲斐樣が今日は大層御意に適つて我々迄倶に嬉ばしい、然しながら亦後日の爲もあるから、明日は改めて御禮に出なければ不可んと云ひなさるから、夫れも尤もだと思つて、其翌日先達て死んだ和介事荒浪梶之助と私と年寄衆が一人附添つて、御禮に出ることは又御奥へ召されて思ひもよらぬ馳走になり、銘酊をした時に莫大の下され物夫が御紋で毎日々々召されては御酒の御相手御馳走を頂き種々な下され物有難い事と度々殿樣の御機嫌伺ひに出ると、或る一日甲斐さんが一寸聞度い事があるから此處へ來いと、人の居ない座敷へ連れて行き、貴樣達は斯んな相撲取稼をして居るのは馬鹿々々敷いぢやあないか、何時迄其通りで居ればいゝが、年を老れば出來ない稼、何でも人間は盛んな時に衰へた時の要心をしなければ不可ぬ、全體貴樣達は年を老ると何をする氣だと云ひなさるから此處までに成つた私共、相撲の事は知つて居りますが、外の事は無學文盲、第一讀んで坐つて居る事が出來ず、今迄が勝手氣儘だから、貴方方のやうに窮屈な袴を穿いて刀を差して正座つて居る事杯は出來ませんが、全體五百石頂いて何を勤めるので御座いますと云ふと、イヤ夫れは決して心配には及ばん、御召抱へに成つた迚窮屈な事はせずともよい、朝寢は勝手次第、目が醒めたら喰ひ度い物を喰ひ、呑み度い物を呑み放題、唯殿樣の御相手を申し上げ、館に行かうと仰せあつたら御供を致し、吉原へ行かうと仰せられたら吉原へ御供をして、何でも殿樣を醉つ拂はせ御機嫌に逆らはぬやうハイ〱と聞いて居れば宜しいのだと、斯う申されるのでございます』

◎釜山幼稚園授與式 私立釜山幼稚園にては十七日午前十時より保育證書授與式を擧行せるが修了兒童は男四十一名女三十一名合計七十二名にして内補助者二十名を出したり因に新保育期は四月一日なりと(釜山)

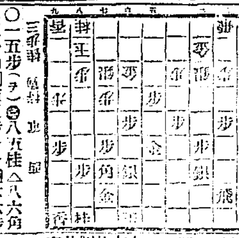
聯將棋(四)

於京城大和町木本會二氏宅 足立瀧二郎氏送別將棋會席上

東軍(先) 西軍

○足立瀧二郎氏◎滿冨木六段 △岡本桂一郎氏▲滿田直龍氏 □町田桂作氏■本木會二氏 ◎井上彦太郎氏●有賀光豐氏

(岡口前號揭ナ迄の局面)



○一五步(チ)◎八五桂△八六角△三一角□五三步ナル圖六六步◎同銀◎六二步○一四步●五三步◎同步ナル●五二步○五四步圖△同成桂△五二步□五四步圖△七五步▲五三步□七四步圖◎同銀◎六四角◎七二(以下次號)

講評

○、チ一五步突き緩着なり五三步となる處なり

三月廿一日 日曜日 (舊)二月二日 社日

春分 午前七時

春季皇靈祭

▼三碧▲用心に用心を重ぬべし

▼四綠▲我儘さへ出さざれば是程結構なる愉快な日無からん

▼五黃▲何かに付けて德の行く日なれど油斷せば寳を失ふべし

▼六白▲あまり感心せざる日也

▼七赤▲ドヂを踏まぬ樣に注意

▼八白▲兎角氣の許せぬ日なり

▼九紫▲便りのある嬉しき日なれど馴れ過ぐれば却て過ちあり

▼一白▲心の置ける日なれど我儘が募らば身の災となる事あり

▼二黑▲靜かに考ふべき日なり

戰闘射擊演習

平壤步兵第七十七聯隊にては來る二十五日午前九時より午後四[illegible]

平壤の天然痘

益々猖獗

[illegible]患者は既に[illegible]何れも種痘未濟者又は種痘の効力を失し居れる者のみなる由なれば右[illegible]する者は[illegible]

[illegible]習所にては來る二十三日午後一時より本年度講習生卒業式擧行[illegible]代理として永瀨府尹代理何れも臨席したりと

[illegible]兩支局と電[illegible]

[illegible]より三日間平壤座に於て大阪若手女優大一座を聘し十九[illegible]

婦人藥

こしけ血の道に御心配の方へ

月やく不順の御方ずつくむかつき何さなく身體の工合惡く逆上す肩こり目めまい足腰がひえ下腹が痛み白血が下りる等にて色々他の藥を用ても效なくあれやこれや御迷の方は今東京で有名なるこしけ血の道[illegible]

[illegible]婦人病の方の心得となる「婦人病の栞」と云ふ冊子があり升これはドナタでも無代にて進呈致し升から葉書で御申込なさい宛名は東京市[illegible]町婦人病專門藥寶元[illegible]東京[illegible]

耳だれ

醫學研究所發見の化學的新藥ミ[illegible]ンは耳だれ耳鳴耳痛み耳遠等に用ひ如何なる難症も不思議に[illegible] 東京芝區愛宕町 駒込[illegible]研究所

リウマチ神經痛

永年困り居る人は不思議によく利く藥あり[illegible]東京市麴町區飯田町六の一 天壽堂

りん病

急性慢性を問はず御用ゐ下さい 淋滅 を御用ゐあれば迅速なり[illegible]

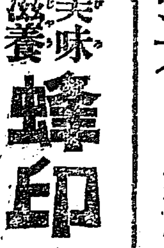
ルーデサック 特製[illegible]

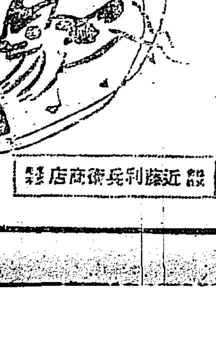
流行感冒

流行感冒……ますます猖獗! 然し僕等は大丈夫……何故なれば殺菌力强大に且つ品質本位で獨步する

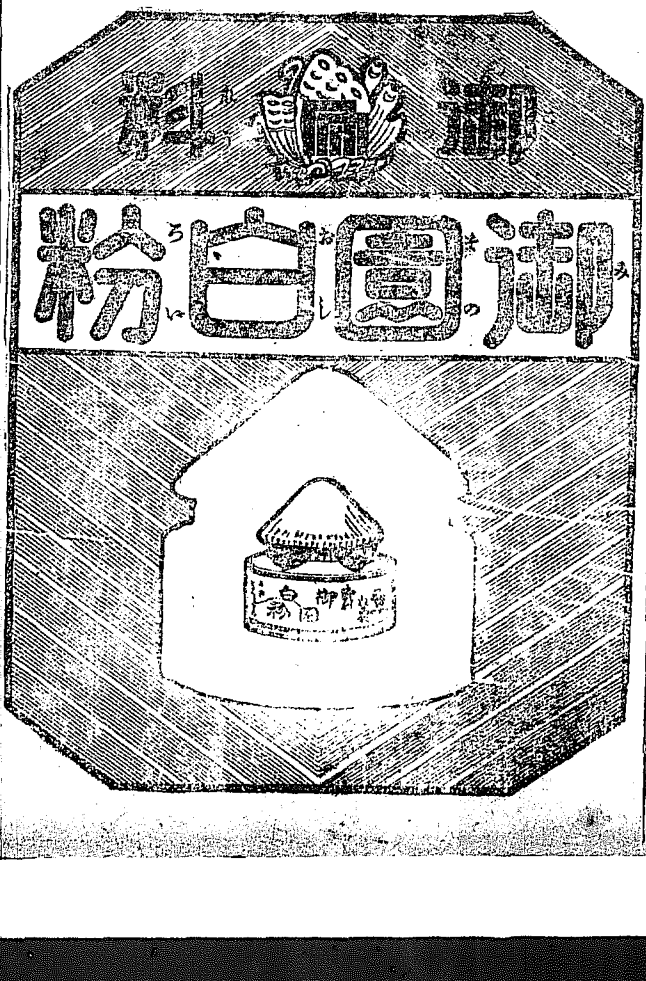
美味滋養 蜂印香竄葡萄酒を 朝晚常用してるるから

食前の一杯は 常に體溫を維持し元氣を恢復し血を增し肉を肥す!





製造 近藤利兵衛商店



ベルベット石鹸

樂しきは霞み渡れる春の神詣で 快よきはベルベツト石鹸愛用の感

製造元 日本リーバーブラザース株式會社 神戶

海軍造船所占領

……にて騷擾……は旣報の如くなるが其の後途中より支那側の要求に參加したる模樣にては事件擴大するに至るやも知れず尙同職從業員は近來……

七將軍取締罷免

……事件を無視閑却せんと試み居……

東京市教育課にては從來說明……を新任する事となれり……

商況

株式

株商代用實施

三月十五日より許可

大連株式商品取引所は從來取引人身元保證金並に定期賣買證據金を現金納付となしたる爲めに一部には相當批難をなす向もありしが、愈々本日より左記の諸株に限り代用制度を許し尙ほ場合によりては更に漸を追うて株券の種類を增加し以て取引所の利便を期するこゝなせり是れ實は誠に機宜の處置にして用途を限り取引人の便宜を圖り而して商ひ高を增加せしむるは取引人の爲めにも一面取引所の爲めにも至極肝要の事なり、因に代用を許されたる株の種類及び價格左の如し(大連)

銘柄	賣買代用價格
大連取引所信託株	一九〇、〇〇
同　新株	一七〇、〇〇
大連取引錢鈔信託株	一二〇、〇〇
東省實業株	一二〇、〇〇
滿洲興業株	三五、〇〇
滿洲製粉株	二〇、〇〇
同　新株	二〇、〇〇
南滿洲倉庫建物株	六〇、〇〇
北滿電氣株	二〇、〇〇
滿蒙纖維工業株	二〇、〇〇
滿蒙毛織株	四〇、〇〇
大連機械製作所株	二五、〇〇
南滿洲纖業株	八、〇〇
滿洲水產新株	二〇、〇〇
滿洲不動產信託株	二〇、〇〇
大連貯金新株	三五、〇〇
正隆銀行株	二〇、〇〇
龍口銀行新株	五五、〇〇
大連銀行株	五五、〇〇
同　新株	三五、〇〇
遼東銀行新株	八五、〇〇
特別五分利公債	八二、〇〇
甲號五分利公債	七七、〇〇
第一回四分利公債	七六、〇〇
第二回四分利公債	九〇、〇〇
朝鮮事業公債	八四、〇〇
い號鐵道債券	八四、〇〇
ろ號鐵道債券	八四、〇〇
は號鐵道債券	

追つて南滿洲、鐵道株、同新株、滿洲上海取引所株、南滿製糖株、滿洲水產株、大連貯金株、正隆銀行株、龍口銀行株、遼東銀行株、及滿洲製麻株は近々代用證券の內に加へ其代用價格決定する筈なりと云ふ

東京現株特電

十九日中値　▲騰貴　△下落

	押込	時價
郵船	一〇〇・〇〇	▲二〇九、〇〇
鐘紡	五〇・〇〇	▲二〇八、〇〇

東京株式　至急電報

十九日第一立會　前電比較

東株	四二一、六〇	四、四〇安
同新	四一五、〇〇	四、九〇高
滿鐵	一七五、一〇	二、〇〇安
一新	一七四、五〇	五、五〇高
二新	一七四、〇〇	八、〇〇高

大阪株式　至急電報

銘柄	十八日後大引	十九日前場寄付
大株	四〇一、一〇	四〇九、九〇
同新	三九〇、一〇	一四〇、五〇
同二新	一九四、〇〇	一九六、〇〇
新鐘	一一二、三〇	一一一、一〇
商船	一一二、三〇	一一一、四〇
東紡	一〇九、〇〇	一〇〇、二〇
同新	四八二、五〇	四九二、〇〇
新紡	四六四、九〇	四七三、四〇
東紡	三一六、一〇	三二一、一〇
東糖	二〇七、〇〇	二一〇、〇〇
大寶	一八八、〇〇	……
上取	一九一、一〇	二〇四、〇〇

大連株式　至急電報

● 十八日前場寄付　前電比較

大連取引	三六、九〇	一八、九〇高
南滿鐵道	……	
同一新	……	
同二新	……	
南滿製糖	……	
東省實業	五九、七〇	三、七〇高
滿洲製粉	……	

京城現株　標準値段

▲印騰貴　△印下落

銘柄	拂込額	價
仁取	三七・五〇	△二四七、〇〇
京株	五〇・〇〇	▲七六、〇〇
東拓	一二・五〇	四五、〇〇
同新	二五・〇〇	四一、〇〇
朝郵	二五・〇〇	四一、〇〇
電興	一〇・〇〇	一六、〇〇
皮革	一二・五〇	二八、〇〇
京畜	二五・〇〇	一六、〇〇
朝紡	一二・五〇	▲三四、〇〇
製紙	二五・〇〇	六二、〇〇
朝銀	五〇・〇〇	六〇、〇〇
同新	一二・五〇	三五、五〇
滿毛	一二・五〇	四三、〇〇
鮮糖	二五・〇〇	四一、〇〇
朝燐	四〇・〇〇	三七、五〇
鮮土	一二・五〇	二五、五〇
東亞	五〇・〇〇	△九五、〇〇
同新	一二・五〇	三六、〇〇
森鐵	五〇・〇〇	七、二〇
中鐵	一二・五〇	二五、〇〇
湖鐵	一五・〇〇	四、〇〇
興鐵	五〇・〇〇	四五、〇〇
南鐵	五〇・〇〇	六、〇〇
朝日	一二・五〇	一五、〇〇
安信	一二・五〇	三〇、〇〇
鐵證	一二・五〇	四八、〇〇
京銀	二五・〇〇	三一、〇〇
藥貿	一二・五〇	三七、〇〇
朝肥	一二・五〇	一八、五〇
大土	一二・五〇	一六、〇〇
漢銀	五〇・〇〇	五六、〇〇
特許	一二・五〇	一八、〇〇
商工	一二・五〇	一四、五〇
仁倉	一二・五〇	一四、〇〇
窯業	一二・五〇	一六、〇〇
京電	五〇・〇〇	六〇、〇〇
同勤	一二・五〇	二二、八〇

豆粕輸出引合

三日來極めて氣丈けなりし當地特產取引市場は十六日前場に至り大豆は大體保合狀態なるも豆粕は再び不味を呈し遂に四ヶ兩月ごも一圓九十一錢を呼ぶに至れり而して一方銀價は益々低落し十六日午前は二百十六圓を唱ふるに至れるを以て當日新場の四五月ものを內地橫濱十五日市場の當月物百斤九圓八十五錢乃至九十五錢の市場ご對照せば運賃諸掛かり一切を合し九圓八十錢こなり充分採算を得可く隨ち久しく產地高を持續しゐたる粕界は茲に初めて兩地の接觸を得たる譯なり然れごも內地市場は產地安價の人氣ご伴なひ更に崩落す可きは疑ひを容れざる處なれば兩地の接觸は瞬間に止り須臾にして特產市場當例の如く再び產地高に復す可く從つて今後銀價にして更に崩落を見るか粕に異常の暴騰を演ずるか將たまた內地の市價上騰するかにあらざる限り輸出の假作は容易に期待し得ざる可しご觀測せらる(大連)

株式氣配特電

賣過ぎ反動諸株五、八十圓方引返す(十九日午前九時五十分東京發)

東京先物別報

十八日後場　二葉屋入電

新東一九〇、〇〇▲新鐘二九〇、〇〇▲新帝麻二二一、〇〇▲新東紡三九五、〇〇▲滿糖一五、〇〇▲新日石七八、〇〇▲新帝麻二二五、〇〇▲新久原三九、四〇▲新王子九〇〇

十九日前場

新東四二五、〇〇▲同新二一一、〇〇▲郵船一九七、〇〇▲新鐘……

京城現株別報

……東拓二三、〇〇▲東洋紡二六、〇〇▲東拓七五、五〇

東京現株別報

▲東洋紡三一九、九〇▲滿鐵二六、〇〇▲日清紡二一九、九〇
東株三七七、〇〇▲商船一四八、〇〇▲郵船一九九、〇〇▲新一六〇、〇〇
▲東拓七六、〇〇▲鐘紡四五〇
▲殖銀二〇二、〇〇▲鮮銀二〇〇▲朝紡三〇
▲蒲糖四一、五〇(十八日二和商店入電)

京城現株市況

今朝の市況も概して閑散を脫せず彼の押込みを氣構へて昂騰を續けたる仁取も筑南三日來ポンヤリ氣味に安値は二百四十五圓もあり七圓處を辛うじて保合ひ居れり株は特に日立ちたる上伸を示さゞるも今朝は四十五圓五十錢の商內多く小刻みの引締めを缺け朝紡は三十圓の入電に底値恩ひの買氣加はれたり昨午後よりの八十錢迄買はれたり昨午後より今朝に亘る手合平均値左の如し

朝鮮紡織	三四、五〇	五五〇
朝鮮電興	一六、二〇	一〇〇
京城株式	四五、三〇	一三〇
銀新	三五、七〇	八〇
商銀新	七、二〇	一〇〇
林鐵道	三六、〇〇	五〇
東亞新	二四七、〇〇	五五〇
仁川取引	三〇、五〇	三五
安東信託	四三、五〇	五〇
滿蒙毛織	一八、五〇	一五〇
特許瓦	一四、〇〇	
新東株	四〇〇、〇〇	
大紡	四七九、九〇	
鐘紡	四七、〇〇	五〇
同新	四五三、九〇	

御端數ニテモ前日相場ニテ買入申候
京城現物市場株買入
二葉屋株式店
京城府永樂町二丁目卅三
電話一九一一、四番　一九六〇番

滿鐵一二新高

滿鐵は今朝一新五圓五十錢高の百七十四圓五十錢二新八圓高の百七十四圓ご入れたり

大連取引波瀾

開業以來連日不勢を縮けたる大連取引株は十六日前場遂に百十圓ご高値より五六十圓安に陷りたるが同日後場は忽ち百四十九圓ご三十九圓方の反撥を演じ翌十七日休會十八日は二十八圓九十錢ご再び二十圓方の安値に寄付き極めて大幅の騰落を繰返し居れり

仁取弱氣配

仁取は二百五十五圓ご前高値を上走りたる以來漸次反動安に傾き今朝は四十六七圓唱へなりしも限先は更に安氣配を呈せり右は四月一日限りの押込資金に追はれたる向の賣人氣に原因せるもの〻如し

朝紡先高思ひ

朝鮮紡織は內地入電依然三十圓見當を入れ居れるも殷早下値淋しき振合ひある折柄其の他の紡績も漸次引返し模樣あるより人氣は一齊に先高見越こなり昨日

公債株式現物賣買
李章魯商店證券部
京城南大門通三丁目
電話長三四五番　五〇五番　八五〇〇　二〇二番

有價證券現物賣買信託金融
錢屋株式店
電話二一四一

株界片々

▲金融の逼迫は昨今世界的の現象となつたらしい▲戰後の歐洲諸國が種々の資金に缺乏するのは無理もないこして一時宛ら黃金の洪水でも出た樣な米國迄が資金萬縮ものだ▲そこで我國も御交際に洩れず市場硬化し輸入爲替資金の窮迫こある還那御交際だけはせなくても宜ささうだが其處がソレ世間並で仕方がない▲金融の逼迫ご云へば近來の奉天附近に於ける窮狀は意想外らしい噂も聞かれて居る無茶苦が趣く附き日步一圓なご云ふ馬鹿げた金を使つて居るで云ふの も值ないさうだ▲是れこ云ふのも僅々一箇年內外の間に彼の附近けて約八百こ云ふ大小會社を濫設し資金を固定させ然も一方に於て思惑熱をごんごん煽つた所謂自業自得に外ならぬ▲未だ好景氣の夢醒めやらぬそんじよ其處らの企業連は以つて他山の石こすべきであらう

公債株式現物賣買
福株式店
京城黃金町三丁目
電話一五五番
電略(フ)又ハ(カフ)

特許瓦買狙ひ

特許セメント瓦は最近內地に於ける需要激增し將來益々有望なるより今回大阪及び名古屋の兩地に分工場を置く事となり目下機械据付中の由にて來る四月中には兩地共作業を開始し得べしこ云へるが其の曉は同社の收益一層增大すべきは勿論なるも今日既に拂込資金に相當する利益を擧げ居れる同株こして十八圓處は割安なりこの見込みに安値は相當買氣潜在せるもの〻如し

安東證券信託仲買人
原田株式店
安東縣市場通
電話七四番・二七〇番　八六番四〇四番

……來値に買氣付き高値は三十四圓八十錢迄買進まれたり

米況

東京期米特電

● 十九日前場

當限寄付	四十八圓八十九錢	
同　止め	……	
中限寄付	四十八圓九十九錢	
同　止め	……	

○ 十七日後場　十九日前場

寄付	……	四八、八九
高値	……	
安値	……	
止め	……	

大阪期米特電

● 十九日前場

當限寄付	四十九圓十錢	
同　止め	……	
中限寄付	四十八圓八十錢	
同　止め	……	

● 十八日後場　十九日前場

寄付	四七、一五	四八、一〇
高値	四七、一四	
安値	四七、一五	
止め	四七、一四	

神戶期米特電

	十八日後場	十九日前場
寄付	四七、二六	四七、七一
高値	四七、六〇	……
安値	四七、二六	……
止め	四七、六〇	……

下關期米特電

◎ 十九日前場　晴　上間へ

	當限	中限	先限
寄付	四八、〇〇	四八、五〇	四七、六八
高値	四八、一〇	四八、四五	四七、四九
安値	四八、〇〇	四八、〇四	四七、六八
止め	四八、〇〇	四八、二四	四七、四八

釜山正米特電

內地期米の硬調に伴れ强持合こなり三等神力四十九圓十錢出來十九圓七八十錢所にて二千叺

群山正米特電

▲大豆商內出來ず(十九日釜山)
來月末四十九圓十錢先四十九圓二十錢現物四十八圓九十錢(十九日)

特約店　東拓米穀部
京城米穀信託會社
公債株式現物賣買
高松商會
京城府……三丁目
電話長……三〇八五番
電略ケイ……
增設　電話に內地相場に好都合あり
致候　御用命を乞ふ

仁川期米

十九日前場(爆發)

前日阪地安に脅かされて賣込み場面の形勢弱に傾きし折柄引止めを移して今朝の人氣は俄然郷大阪四十七圓四十四錢の高上勝し立會へば當出來ざるが中四十八圓五十五錢ご反撥に始めしかば先限の五十錢ご三十錢

二丁上放れに寄付

きしも賣勢關係より賣込みたる派の前買い頗々こして現れ小口の手詰め買りも消化して七十五錢ご爆發し戾り待ちの買りに七十錢ご小弛みして引

▲第二節　當中出來ざるが先六十八錢より戾待買物にご錢ご下げりせしが⑧の前買いに⑨の利喰賣りも消化されて八十錢

ご爆發

し尻りは⑦⑧⑦刀の手詰め賣りに全も克く賣りて七十錢ご押し一錢ご手堅く引▲第三節　當中出來不申先六十九錢より軟派の防戰に七錢ご戾るみしも買方の氣勢猛烈なる爲め狼狽的前れ賣を⑤び八十錢ご躍進を演せしかば之を好機に⑦⑧⑦より利喰ひ賣を始め六十錢ご押し六十四錢ご小戾しに引▲第四節　當⑦の賣⑦賣に四十八圓三十錢ご始めしかば中⑧⑦の賣に三十三引出三買に六十錢ご寄付先六十二錢より六錢ご縮しも尻りは前手口の賣物に壓せられ五錢ご押し六十錢ご頭重く引▲第九節　當中出來ず先六十二錢より六十錢擱みに採合ひ際三錢こ縮まり二錢ご一服風情に大引せり

各地上步調

大阪は昨後場七圓十五錢を安値に四十四錢ご高値に大引し今朝じ東京は更に五十四錢ご上步調を報じ其の安値より八圓八十九錢ご昨後場の反撥になり八十八丁の反騰を告げたるが此邊何こなく頭重き風情なり

	十八日	十九日前場	公	平均値段
寄付	前場止値	……		
止め	……			
出來高	……			

出來高　三十八萬〇九百石
入値段　……

後場持合ふ

前場阪地の高移りに小口の前喰ひ四十八圓八十錢こ躍騰せしも引際買方の手詰め賣に折せられ六十二錢こ手止め買に追はれ大阪前止め四十錢こ存外氣温き入氣引立たざりしこ後場は人氣の賣直しに當出來ざりしも中六十五錢こ始め先五十五錢こ五錢こ氣丈に引▲第二節　當中出來ず先六十五錢ご寄付六十錢ご締まり一錢ご押し底固く前場に於ける持合ひに引

現在組高		
當限	九千八百石	
中限	四千五百石	
先限	六千八百石	

建築の準備整ふ

一セメント石灰一
便利瓦フェルト木材
義州木材株式會社中鮮代理店
大田　富士材木店

順鞘復舊の前提

阪地の形勢ハッキリせざる折柄當市場の百丁上鞘は正米高を意味するものこはいへ又賈過ぎこいふ見解もあり今尙戾り買の方針を脫するに至らず之れに對する買方は依然强硬の態度を持し押目は依然賣込み來るより軟派も組し易からざる勁敵こして兎角一歩を讓れる振合ひあるこ共に場面の形勢は動もすれば反撥せんず氣勢を示し殊に昨後場引際に至り軟派の目標こする大阪形勢一變して四十七圓四十四錢こ高値止めを移し愈々今前場も五十四錢ご高寄りを入れたれば益買方の意氣を高め場面の

公債株式現物問屋
丸五商會
京城永樂町二丁目
電話長一四九八番二二六六
有田長商店

市場雜觀

相場が高くなるに隨ひ阪地安に脅かされた連中の小言は兎かれぬが其支配權を握つて居る正米が我不關焉では限月が思ひ遣らる▲此の際內地の如く商牛見た樣な篤志家が現はれて失敗でも行はず大仕掛けの賣彈攻撃でも行ひ無敵に叩き壞したら米價高に苦しんで居る下級生活者は勿論安値を擱んで暇を冷して居る弱氣屋さんも溜飲を下げるであらうが惜しい思ふ儘にならぬは相場で思ふこい奴で兎角押目を作つて立直らんこする今日の强氣運に一杯出して現在の高値を作らせねば納まるまいこ思ふ考へする事もあるまいこ思ふのみならず辛抱する本に金が成るこ云ふ事もあれば假令買方に有力者の手揃い

京城正米市場

日米の騰硬に買人は高値突張りに振合ひなるも精米筋見送りに當用口こ難治線地方の潮安地臨むで賈附けんこする場合ひを以て高商內は一步も引へ依然こ賣附けんこする模樣を引へられ依然高値遂に強調に下押して結局一圓內外の低落こなれり

仲買店

仁川米豆取引所仲買人
仁川海岸町三丁目
電話長九〇五番　四四三二番

正米諸の殆ご商內を見ず……來るを以て中には……に依り高値を擬した……事に……あらず仁川の米……正米市場の形勢は……實……相場の賣市……

……なき中は……からぬ

粟底入れ模樣

近來諸種の軟材によりて沈滯を極めし滿洲粟も目下產地この操縱よりして非常に叩き過ぎたる嫌ひありて漸々反突きの觀なきを呈し商內は依然尠なりたる其中に底意堅張る手堅くなりたり

……

仁川正米市場

在來米の爲め緩慢ながら商內なきも人氣は正米の騰勢に刺激されて三等合格上位四十九圓十錢地打米四十五圓六十錢見當の强合みなり

綿布底堅し

氣崩れ後浮動的形勢にのりし綿糸布も底入氣味に低迷を脫し來たるが綿布は株式の小反撥に方し賣氣の潛は在る大阪市場は漸く氣迷ひを離して買方の氣を擁し一昨夜大阪の紳物氣分に多少勢ふ相當利益を得て最早一般賣物の賣氣も盛んに行はれた底意を告げ外物筋に移り玉轉切れの好機に對する當手筋の底意も手堅く買物の不引立に依然たる當市買氣の動安の賈物跡には斷らたる丈け穩健の市況こいふを得べし

麥粉底堅し

麥粉は期米安ご銀塊崩落の影響により聊か氣崩れ居る鮮滿場は非常の割高を維持せる爲め大部分のものは筒りて先物契約の探れる五千相應に製粉は依然として出來るがひに銀價暴落せしこはいへ洵に商會社並に錦州製粉の新甞品物は五月一般製粉は餘り高値を致す迄に需要のものは多き之れ等の物の高値をせず市中の中賣は依然三千袋の品の六三千袋が其二千錢の七圓以上を持ちし比較的にも既に依然外來供給を仰ぐ狀態に市中は前迄も同位のもの遇迫も最初豫期し既に往日せしも何ろ一般の外國輸入品及へられたる今日市中餘剩の賣巡しも尙は遅からぬこいふ感じなり

商業登記

株式會社朝鮮殖產銀行第四回社債ノ總額金五百萬圓、各社債ノ金額五拾圓、百圓、五百圓、千圓　債權ノ利率年七分、社債償還ノ方法及期限大正拾年貳月壹日迄ニ償還　本社債ハ據置期間ノ後參ケ年間ニ毎年貳月壹日迄ニ於テ抽籤ニ依リ社債金額ヲ以テ償還スル但シ臨時償還ヲ爲スコトヲ得ル　……

右大正九年參月拾五日登記

京城地方法院　開城支廳

商業登記公告

株式會社朝鮮殖產銀行春川支店
社債登記事項變更

……

右大正九年參月拾五日登記

京城地方法院　春川支廳

出產種子(二升(廿))

上夏大根	二〇〇	菜一、七〇
赤葉牛蒡	二〇〇	春蒔白菜一、〇〇
札幌人參	一、〇〇〇	茄子一合、五〇
根深太葱	三、〇〇	大王甘藍二、五〇
菠薐草	七〇	三尺胡瓜一、〇〇

農商便覽進呈　永登浦洪農園御部

賞徽七メダル牌章宝の
御用命は
小林香林堂へ
大阪市南區安堂寺橋通二丁目堺筋南入
電話船場一三三番
振替大阪九一一六番

齒科診療
仁川山手町二丁目
東京齒科醫學士　飯塚喜四郎
電話三五〇番

京城府瑞麟洞武德坪內元家ノ敷地ニ建築シタル木造瓦葺二階建家屋……京城府櫻井町二丁目七拾番地……
諸書類ハ所有權利ノ移轉ノ登記……
京城府昌成洞……

りん病に消渴に最も效能あり
手數料を送れば郵便にて送る……
非愛郡知縣……鳥居松村荒川酒造場

人力車製造販賣
修繕其他附屬品一式

車夫用雨合羽

製造工場　京城黃金町三丁目
京城黃金町三丁目一六六
西田支店
並ニ醸造用特約販賣
稗麴もやし

造林果樹桑桐苗木
牡丹芍藥草花盆栽
和洋植物庭木一切
庭園設計築造請負
朝鮮仁川栗山驛前
主　華王園　北垣林之助
電話一三二番

▲支店長及支部經營者募集
▲任地…奉天、長春、安東、鐵嶺、撫順、木浦、群山
月俸初給六拾圓以上百廿圓マデ
純益月百五拾圓以上確實
一、身元確實品行方正ニテ普通教育ヲ有シ辯舌巧ノ者
二、年齡二十五歲以上四十五歲以下ノ有妻者ニテ業務上障害ナキ者(但相當履歷アリテ適任ト認ムル者ハ年齡ニ制限ナシ)
三、月給制ニ加ヘテ店長ハ壹千五百圓以上貳千圓マデノ保證金ヲ納入シ得ル者
四、特約制ハ支部經營者ハ保證金ヲ要セズ
▲志望者ハ自筆ノ履歷書携帶至急本人來談アレ(履歷書ノ外ハ無用)
前十時ヨリ午後三時マデ(但來談ハ午前十時ヨリ)
花柳病專門藥房　京城南大門外電車通り
有田ドラッグ商會鮮滿本部
長電話(監督專用)二八三三營業部用二五六七

建築用金物一切
大工道具
打刃物
各種金
引手錠前
京城本町三丁目
近藤安吉商店
電話一五六二番
振替京城三四七四番

各科毎月十六日開始
東京開設洋式第一
東京自動車學校
大阪市岡町　大阪自動車講習所
福岡市中島町　福岡自動車講習所
京城府黃金町　京城自動車講習所

▲値上謹告
沸化石灰　一叺　壹圓四拾錢
生石灰　百斤　壹圓四拾錢
右之通り値上仕候也
京城石灰製造業一同

銀會工商行社店就職紹介
▲寄宿並學部自宅獨習部
男女生徒募集
簿記通學通信教授
本科四箇月卒業の上責任紹介就職せしむ
大阪市天神橋筋一丁目六一九
簿記會計學館
規則書送呈▲郵券二錢

三代秦漢銅器六朝隋唐土偶佛像宋元明清陶磁器書畫考古參考品等即賣
南山町巴城館滯在
支那西安府在留　江藤

人一代民運勢
人は一寸先の事が知れぬ運命は互に持つて生れたれご榮枯盛衰は其人の行動にある。易は人生一代の吉凶禍福を占いて必ず適中する本書の內容は如何なる素人にも自己の運命他人の運命を立所に知る事の出來得る樣全部フリカナ附で記述してある故に商賣繁昌立身出世し人一代の運勢を知り度き者は本書を是非一讀せよ今回一萬部を限り前金注文者に送料共で金五十五錢に送料共に六十六錢の引換便に送る
▼注文はハガキで可　男女心得家內安全
東京牛込區通寺町
振替東京四四九〇番
竹生英堂

土地建物入札賣却廣告

一、京城府明治町壹丁目五拾參番地(十字街北角)
一、同地上建物八棟百五拾六坪餘
一、坪數參百八拾五坪
一、入札場所　當社
一、入札期日　大正九年參月廿貳日自午前九時至午後壹時
一、入札日時　同日午後壹時參拾分
一、入札保證金　入札金額ノ拾分ノ壹以上
右入札賣却ニ附ス
但入札ニ關スル規定書ハ當社ニアリ御閱覽相成度候
大正九年三月十九日
明治町壹丁目二十九番地
東亞商事社
電話長一〇七八長二五七八

大連市山縣通
大連汽船株式會社
電話九六六　九六四三番

大阪海上火災保險株式會社
東京生命保險相互會社
東京山本インキ及印刷機械
名古屋足袋合名會社
代理店
京城府本町參丁目
貿易商　今藤富國太郎商店
電話長三〇八、一九〇二
電略(フ)又ハ(フジト)
振替口座京城一七七八番

御祝儀
御法事
御進物
菓子
赤飯
佛事用引菓子
京城本町
大和軒
電話四八九番
振替京城二〇三番

安價賣出
馬鈴薯
甘藷
種子
京城旭町
京市場
電話四九九番
振替京城一五三番

瀨戶外科皮膚科醫院
(診察夜九時迄)
電話二四九八番
京城旭町二丁目(電車三丁目)
醫學士　瀨戶潔

のうびやう　しんけいすいじやくきやく
腦病と神經衰弱奇藥
記憶力缺乏之元氣
……腦病院長處方にて一切の腦病頭重く時々痛み眩暈し嘔吐あり上、通じなく事務に倦意、爽快一せず、安眠出來ず、夢に襲はれ顏色青く物に驚き……脈病勢進みて中風となるともあり本劑は右の如き諸症に最も適當して腦、神經の良劑なり……正價二十五錢五十錢……

腦丸
腦に故障ある出世の妨
……國家人道の爲め患される事を
本舖
東京市神田區花房町
大阪市東區高麗橋
山崎帝國堂

資本金　四千萬圓(全額拂込濟)
積立金　五百五拾八萬圓
預金、貸出、割引、海外諸匯替、地金銀ノ賣買其他一般銀行業務並朝鮮滿洲及浦潮斯德ニ於テ金庫事務ヲ取扱申候
朝鮮京城府大門通
振替貯金口座京城三三三番

支店出張所
內地　東京、大阪、神戶、下關
朝鮮　釜山、大邱、仁川、平壤、鎭南浦、元山、群山、木浦、羅南、會寧
滿洲　大連、旅順、營口、奉天、開原、長春、吉林、安東縣、鐵嶺、四平街、傅家甸、哈爾賓、齊々哈爾、滿洲里
支那　上海、靑島、天津、濟南
露國　浦潮斯德(貨幣交換所＝ハバロフスク　殖多)
右ノ外倫敦、紐育、巴里其他內外樞要ノ地ニ爲替取引先有之候

朝鮮銀行
總裁　美濃部俊吉

夜の蜘蛛

「一二八」　江見水蔭　神西沢瀬畑画

堅岸大佐は確かに敵の本據を突いた了簡で、早や勝誇りの色を示すのである。

淀子はそれ位で降伏する女では無い。

『それは矢張伯爵の御用を承はつて參つたので御在ます』

『何ッ御用？』と堅岸大佐は眼を丸くした。

『伯爵には、貴郎の樣なお方には迚も御理解に成らない、極めて新思想をお持ちに成りますので……旣に妾の樣な一婦闌落した女をでも救濟しやうと成さる社會的事業……未だ他に隱れたる事業がお持ちに成つて、其一端にも妾をと、或處へまでお使ひにお出しなさいましたのです。妾自身こしてはお側に附切つて御看護申上げた方が安全なのですが、御命令ですから外出しましたのです』

『そんな筈は無いッ』

『無いと被仰つても仕方が有りません。伯爵が確かに被仰つたのですから……』

『伯爵が、今、御昏睡なのを附込んで、お前は種々と捏造した事を申すんぢやな』

『それならば、御正氣が附きますまでお待ち致しませう……然うして伯爵に貴郎方からお聞き下されば判明致しますわ。妾もそれまでは、どんな事が御在ましても、御當家からは出ません……今まで通り、お側へ行つて御看病申し上げまする』

『いや、看護は御夫人初め看護婦其他の女中が居る。又我々も控へて居る。お前なんか御側へは這られるもんか』

『いゝえ、誰樣が何と被仰つても、妾は御約束が御在ますから、御看病中さずには置きません』

此處まで強く言ひ切り得たのは、カルメン小糸としての度過から鍛はれた捨鉢的の勇氣である。老軍人なんか少しも恐れて居らぬ。

『や、然らば伯爵が御快方に相成るまで、當邸に留まつて居るのも苦しう無い』

『居ますとも！』

『併し、お前の居るべき室は此方から指定する。さア此方へ來いッ』

堅岸大佐は立上つて、淀子の手を摑んで引立てた。

『あれッ、そんなに手荒に何を成さるんですかッ』と淀子は叫んだ。口先では勝てても、腕力では迚も敵し得ない。

それと見て次の間から老三太夫も出來り、堅岸大佐に力を添へて、奥の方へと引張つて行つた。

女中達も大概此寢ずにゐて、襖越しに樣子を聽いてゐたのが、さも好い氣味さうに笑ふ聲さへ漏れた。

斯う成ると淀子は反抗するの無益なのを知つて、引立てられる儘、附從つて行つた。

投げ込まれたのは十歳前の一室。それは先代の老女が發狂して、一生其處に入れられてゐたこいふ座敷牢！

その老女こそは、實に伯爵の叔母だこいふ噂も有る。可成り複雜な事情が水上家には潛むでゐるのだ。

斯うした密室に無斷で人を監禁するこいふ事は、法律上の大問題なのだけれど、そんな事を超へてゐるやうな老大佐では無かつた。

堅固なる牢格子に錠までピンと下して行つて了つた。

會席御料理　京城南山町二丁目[illegible]屋別莊下　竹の家 改め 岩翠　電話壹一六三番

產科 婦人科　京城壽町　醫學士 二宮醫院　電話二〇一

日報詞苑

俳句

雲雀晴　○中村紫光（京城）

屋根替や岡の屋根を歩く猫

菊根分す土に落ち來し木影かな

濁水に雲影沓き二月かな

一舟に江山低し春の海

春空やジャンクに高き赤き旌

雉子提げて驛へ去りたる村吏哉

溫突に猿蜂ちこ飲み且話しけり

木々の芽やいつも閉して二階窓

雁風呂に遠く樹暗き渚かな

鵲の巢白き枝や春寒し

土に汚れて豚の鼻太し蕗の雨

切干にいよ〳〵風強き庇かな

母の膝に赤き靴下や春の宵

前足あげて馬進まざる冬木かな

二階窓にハーモニカ吹く雲雀晴

春めくや木々青み來てあり丘

いさゝかの街突り飛ぶ蝶々かな

犬連れて客線にあるや梅の花

柳の猫由猫の如し谷の梅

火事跡の籾に去來す雀かな

御枯るゝや舟夫に囲れる貰店

灯の中に冷ねし壁あり冬の雁

枯葵に大きく掘りし盥かな

綠葉を重ねて色褪し冬の菊

冬服のポケットに電車の切符哉

埋火や母居りし思ひしに居ぬ二階

燒芋や歯見せて女の齒

■春の句を募る　暫く內地へ旅行して居りましたので何稿の整理など時怠りましたが、之れは可成速く發表の事に努めますから續々投句せられん事を希望致します（永登浦にて芳宙）

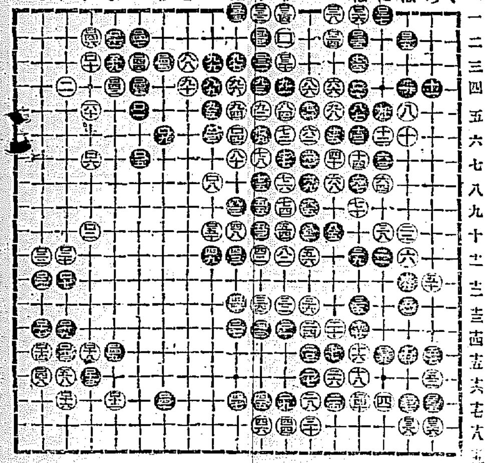
東京六華會　青年棋客　敗退棋局（第一回の十）

大正九年二月二十四日

先番　向井一男（初段）

先五　長谷川章（初段）

一三六	ろ十八
一三七	は十七
一三八	は十八
一三九	に十五
一四〇	ほ十七
一四一	わ十七
一四二	よ四
一四三	か四
一四四	か三
一四五	わ三
一四六	た二
一四七	か二
一四八	そ十六
一四九	よ十五
一五〇	ろ十



新刊紹介

▲事業ご投資（創刊號）　本誌は元朝鮮新聞記者眞淵健三郎氏が獨力經營しつゝある四六倍型五十余頁の月刊雜誌にて卷頭『我れ豈辯を好まんや』と題し本誌發刊の趣旨を明にせり財界短評、投資の研究、會社貸借對照表の研究、朝鮮に起らむとする水力電氣と投資、財界風聞錄等讀むべき記事砂からず一切他の寄稿を稍なからしむる程に充實すべく且各方面の事業に對し忌憚なき批評を加へ何等の遠慮せざる所に本誌の生命を認むる樣に財界の一警鐘たるべし（三十錢、京城太平町二ノ一六共社）

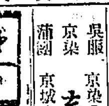
▲朝鮮彙報（三月號）　驛屯土の拂下に就て（ホロ稅務課長）煙草產業及專賣制度に就て（杉本良）朝鮮水產の經濟的價値（木田技師）朱安天日製鹽事業成績（長田賢彥）朝鮮產山繭魚に就て（土井寬暢）其他有益なる資料を蒐集し記事統計悉く精確、朝鮮の事情に通ぜんとするもの缺くべからざるは言ふ迄も無い、附錄として彩色の朝鮮地圖及び八道輪廓圖を加へてある（二十五錢、朝鮮總督府）

▲日本少年（四月號）　本號は冒險實話號と題し空中談、象狩談、雪中マラソン實記、地中海潜航艇戰記の四大冒險實話の外に象さ汽車の衝突の實演や記者十四名總出の百行小說など愉快で愉快な記事ばかりである（三十錢、東京々橋實業之日本社）

▲少女の友（四月號）　少女探偵號と題した本號は松居松葉、前田曙山、高信峽水諸氏の探偵小說を初めこし私立探偵社長岩井三郞氏の探偵實話、記者の探偵愛讀者尾行記等の趣津々たるものがある（三十錢、東京々橋實業之日本社）

▲朝鮮建築協會々報（三月號）　土木偽請ご實的活動、眼前に横はる一大難題、工事監督改善に就て、京管局の職制改正其他重要記事砂からず（二十五錢、京城長谷川町共協會）

▲閨の教（二月號）　日蓮宗護國寺の精神雜誌（七錢、京城旭町三圖敎社）



呉服　京染の最好評　京染　志らぎ屋　蒲團　京城本町三電三〇六八

京城商業會議所會頭釘本藤次郎氏が其功勞に依り主人公は大阪へ御同行中ますも内南大門通某商店員某氏同店に永年勤續致したる其功勞に依り主人公は店員が疲て馴染なる新町泉楼若奴を落籍させ夫婦に致す由傳聞せしが特して之れが事實こすれば主人公の店員に對する珍談香雁人待遇法の問題にして各商店に及ぼす影響こ存じます貴店の如き秩序正しき御店に於ては如斯例有之や否やは某商店主の虚臓こ勤勞表彰につき他に方法なきや副會頭殿の御考を御伺ひ申上げます次第です（市內小僧連）△二十五の男樣に何處か商家に御養子になる御希望がおありになる樣ですが私親類の商家で養子を探して居りますもし御希望があるならば下記まで御來車下され度（京城貞洞三〇番地廣岡館事館前）

演藝案內

日本活動寫眞會社代理店　櫻井町　大正館　電話八七三　◎實寫『支那海上生活の實況』　◎當る三月十九日より三大決定提供　▲新派 悲劇『菩様爺』　長尺　▲新派悲劇　浪まくら　全五卷　山本、東一派出演　菓子屋の娘一家の秘密を無遠慮に暴露した流家庭の暗黑面を描寫したる活劇　▲大活劇　探偵　パノフタ　丁抹ダンマルク會社大傑作　諸君はゴマさ記憶せらるゝならん本編はゴマの續編にして趣向を異にせるも最新科學を巧に應用せる探偵大活劇なり日活會社最新大撮影天下の御覽に供す

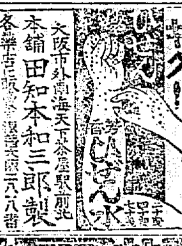
▲新劇　大久保彥左衛門　江戸城大手御門先に於て大名と旗本の大衝突により怪傑彥左衞門一心太助の大活躍、馬退にて登城、梅の篠宵、阿部豐後守、鳴田川乘切等　▲毎月一日十五日替日曜祭日晝間

本町一丁目　有樂館　改稱　喜樂館　電話五九七番　▲當る三月十九日三大連鎖提供　日活會特作尾上松之助十八番劇の一　實錄物の島もぬ新聞騒劇　▲新劇　雷風一郎　全四卷　雨を呼び雲を起す雷風一郎は浩劇と頭悪して惡を挫き弱を助く松之助劇沸くが如き大好評米國パテー會社作　冒險奇談　運命の指環　四十卷内　第七回十三篇アラビヤエ急行　▲十四篇給の金印　突如カールスプレーヤはアラビヤに向ふパールはスパイタの後を追ひ尾行せんさす、突ち光の金のダイヤは海底の火の地に濁れた愛國の熱情みなぎる一大敎訓劇完成

新派　軍神 廣瀨中佐　全八卷　天晴として退けんとする旅順港外閉塞の血をたる六十名の勇士は皇國の爲め鴻毛の輕きに比し壯烈なる奮戰の盡く日本魂の武士道を發揮した歷史劇　永く日本の三月十九日より毎日晝夜開演

明治町　浪花館　電話一六〇番　▲義烈自修俠、桃中軒雲右衞門一派（第三回）武勇柔術（東京劇第一）　▲烈士美談（大石義雄）水戸黃門（吉田小登丸）大高源吾他數本　天然色寫眞（桃中軒如雲）　▲京城劇場に於て一手特約代理店

黃金町　黃金館　電話一六三七　當る二十日より三大名畫提供　▲新劇　忍術藤作　四段返　五郎延十郎一派　綠謡夜劇名題○露劇ダムの本　▲新派　情林の猿　六卷上場　謀作は加賀藩田家の騷亂にて忍術を得し俠客となり加賀藩の本根を現して義なる愉快なフヰルム　▲連續活劇　アリス娘ー錢座より逃れて探偵に入る捕はれたる追跡なすアリスの危難に現はれたるテーブル前の電話の探偵一菜　▲新派　孝女白菊　大阪山本一派撮影　兄妹の孝心で父の悲哀、娘の怨恨を描く



宮內省御用　水道布設　煖房裝置　衛生設備　瓦斯　喞筒　据付　工事設計請負　附屬材料　輸入製作販賣　TRADEMARK　須賀商會大連出張所　大連市監部通二丁目（露亞銀行前）　本店（大阪）支店（東京）出張所（名古屋・京城・博多・神戸・吉祥）　工作所……東京……大阪……神戸

腹藥　下痢腹痛特効劑　勝胃　全治　靈丸　本舗 大阪天滿　堀屋合資會社　大人用・小兒用

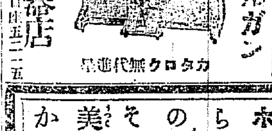
ヨクヤクー！　大阪市外南海天下茶屋驛前　本舖 田知本和三郎製　各藥店にあり

本町二丁目　電話七八五　壽館　天下一品　京城名物　求る十五六年　究來蒸　お糸一行

美容術　艶美乳　スコン　ヘイツ　ミルク　男　北原十三男先生が多年の研究により創製せられたる二キビ、フキデ、ソバカス白粉のり、乳ネージュ、色白、毛生料　脫毛材料　有之候（詳細なる說明書添呈）　發賣元 東京日本化粧品株式會社　オーシン　最良なおしろい

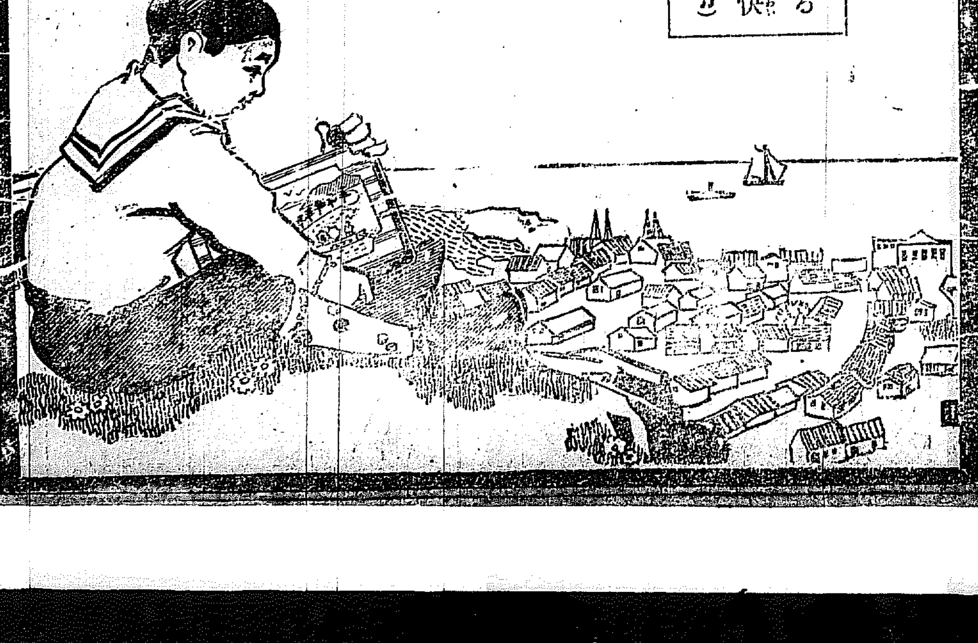
醫學博士 山下　醫學博士 松慶　醫學博士 中田　醫學博士 比奈朝　醫學博士 川岩

ピアノ　オルガン　樂器と茶器　山口樂器店　京城本町二丁目 振替口座五二一二五　カタログ無代進呈



アナタの胃病には マーゲン　本舗の特色　マーゲンは健胃劑　入澤醫學博士御處方　島薗博士御推奨　大阪市東區上本町五丁目　山田保藥房

林病 新藥 ツヨール　最も優秀にして唯一の速効劑　淋病、尿道炎、膀胱炎、副睾丸炎等に偉効　百粒入　五十粒入　三十粒入　壹圓九拾錢　壹圓六拾錢　九拾五錢　製造元 ツヨール商會　東京市日本橋區蠣殼町　發賣元 日本藥品洋行　大阪市東區伏見町三丁目　製藥工場



消化と毒けし　仁丹　心氣更に爽快　春夢十里　仁丹さへあれば　金言　堪へ難に堪へたる想像する毎に愉快なり（セネカ）　大阪 森下博藥房

一度で若返る　天性の白さを現はす——奥樣方の隱化粧料　最新流行　ホーカーパット　手輕に美しいお化粧が出來る　ホーカーパットは五ツ六ツのお子供衆から四十五十の奥樣まで誰人にも向く最新の薄化粧料で、僅かな時間に極く手輕に、そして何處へ出ても恥づかしくない程の美しい優しいお化粧振を見せるので皆樣から新時代の化粧料として歡迎されます　ホーカー液、ホーカー白粉、ホーカーパット　ホーカークーリム白粉、ホーカー美顏液　本舖 東京神田和泉町 堀越嘉太郎商店　定價 一瓶金三十錢　全國到る處の小間物化粧品店藥店等に販賣す若し品切の節は振替か切手にて直接本舖へ御注文を乞ふ